TOSHIBA

東芝デジタルネットワークレコーダー取扱説明書

形名 RD-H1

▶ 準備・簡単操作編

● 最初にお読みください。
安全上のご注意、接続、設定について説明しています。

●このたびは東芝デジタルネットワークレコーダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
●お求めのデジタルネットワークレコーダーを正しく使っていただくために、お使いになる前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
●お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。
●保証書を必ずお受け取りになり、内容をご確認の上、大切に保管してください。
●製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、製品本体の製造番号と保証書に記載された製造番号が一致しているかご確認ください。
●インターネットによるオンライン登録または、同梱されております FAX 用紙によるユーザー登録にご協力ください。
（インターネットによるオンラインユーザー登録アドレス http://room1048.jp/）

はじめに

接続

設定

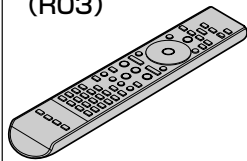
ネット機能

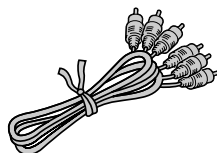
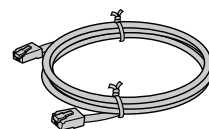
簡単操作

●付属品をご確認ください

ワイヤレスリモコン
単四形乾電池×2個（R03）

同軸ケーブル

映像・音声接続コード

LANケーブル（クロスタイプ）

・取扱説明書　準備・簡単操作編（本書）
・簡単ガイドー接続／設定ー
・取扱説明書　操作編
・基本操作ガイド

・意匠、仕様などは改良のため予告なく変更することがあります。
・本取扱説明書に描かれているイラスト、画面表示などは見やすくするために誇張、省略があり実際とは異なります。
・本取扱説明書で説明しているイラスト、画面表示などは、例として表示してあります。

安全上のご注意

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
●表示と意味は次のようになっています。

■ **表示の説明**

表　示	表　示　の　意　味
⚠警告	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことが想定されること”を示します。
⚠注意	“取扱いを誤った場合､使用者が傷害（*2）を負うことが想定されるか､または物的損害（*3）の発生が想定されること”を示します。

*1： **重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。**
*2： **傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。**
*3： **物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。**

■ **図記号の例**

図　記　号	図　記　号　の　意　味
⃠ 禁止	“⃠”は、**禁止**（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
● 指示	“●”は、**指示**する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
△ 注意	“△”は、**注意**を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠警告

異常や故障のとき

煙が出ていたり、変なにおいがするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜くこと
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

内部に水や異物がはいったら、すぐに電源プラグをコンセントから抜くこと
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。

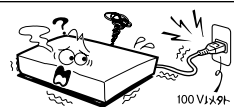
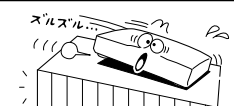
落としたり、キャビネットを破損したときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜くこと
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。

電源コードが傷んだり、電源プラグが発熱したときは、すぐに電源を切り、プラグが冷えたのを確認してコンセントから抜くこと
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。

⚠警告

設置されるとき

屋外や風呂、シャワー室など、水のかかるおそれのある場所には置かないこと
火災・感電の原因となります。

電源プラグは交流 100V のコンセントに接続すること
交流 100V 以外を使用すると、火災・感電の原因となります。

ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないこと
本機が落ちて、けがの原因となります。

上にものを置かないこと
●金属類や、花びん·コップ·化粧品などの液体が内部にはいった場合、火災·感電の原因となります。
●重いものなどが置かれて落下した場合、けがの原因となります。

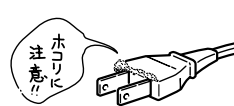
ご使用になるとき

修理・改造・分解はしないこと
火災・感電の原因となります。
点検・調整・修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。

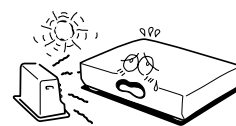
雷が鳴りだしたら、本機、接続機器やコード類に触れないこと
感電の原因となります。

電源コードは
●傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したりしないこと
●引っ張ったり、重いものを載せたり、はさんだりしないこと
●無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしないこと
●他の電源コードは使用しないこと
●他の機器に使用しないこと
火災・感電の原因となります。

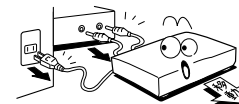
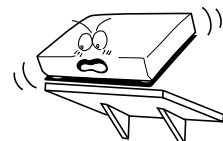
お手入れについて

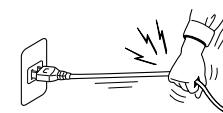
時々電源プラグを抜き、刃や刃の取付面にゴミやほこりが付着している場合はきれいに掃除すること
電源プラグの絶縁低下によって、火災・感電の原因となります。
（電源プラグは待機状態のときに抜いてください。）

⚠注意

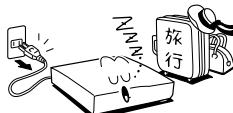
設置されるとき

温度の高い場所に置かないこと
直射日光の当たる場所・閉め切った自動車内・ストーブのそばなどに置くと、火災・感電の原因となることがあります。また、破損、その他部品の劣化や破損の原因となることがあります。

湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かないこと
加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因となることがあります。

風通しの悪い場所に置かないこと
内部温度が上昇し、火災の原因となることがあります。
●壁に押しつけないでください。
●押し入れや本箱など風通しの悪い場所に押し込まないでください。
●テーブルクロス・カーテンなどを掛けたりしないでください。
●じゅうたんや布団の上に置かないでください。
●あお向け・横倒し・逆さまにしないでください。

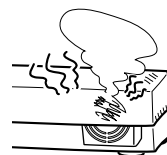
移動させる場合は、電源プラグ・外部との接続線をはずすこと
電源プラグを抜かずに運ぶと、電源コードが傷つき火災・感電の原因となることや、接続線などをはずさずに運ぶと、本機が転倒し、けがの原因となることがあります。

高い場所に設置しないこと
本機が落下した場合に、けがの原因となるため、高い場所への設置はしないでください。

ご使用になるとき

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張って抜かないこと
電源コードを引っ張って抜くと、電源コードや電源プラグが傷つき、火災・感電の原因となります。電源プラグを持って抜いてください。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないこと
感電の原因となることがあります。

旅行などで長期間不在の場合は、安全のため電源プラグをコンセントから抜くこと
万一故障したとき、火災の原因となることがあります。

⚠注意

ご使用になるとき

背面の内部冷却用ファンおよび通風孔をふさがないこと

内部温度が上昇し、火災の原因となることがあります。これら通風孔とラックとの間は 10cm 以上離してください。

電源を入れる前には音量を最小にすること

電源を入れる前には、接続しているアンプなどの音量を最小にしておいてください。突然大きな音が出て聴覚障害などの原因となることがあります。

テレビやオーディオシステムの音量を上げすぎないこと

音量を上げすぎると、耳への刺激で聴力に悪い影響を与えたり、ご近所の迷惑になります。特に夜間は、日中よりも音量を下げるようにしてください。

リモコンに使用している乾電池は、

●指定以外の乾電池は使用しないこと

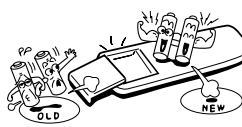
●極性［(+) と (−)］を間違えて挿入しないこと

●充電・加熱・分解・ショートしたり、火の中に入れないこと

●乾電池に表示されている［使用推奨期限］を過ぎたり、使い切った乾電池はリモコンに入れておかないこと

●種類の違う乾電池、新しい乾電池と使用した乾電池を混ぜて使用しないこと

これらを守らないと、液もれ・破裂などによって、やけど・けがの原因となることがあります。

もし、液が皮膚や衣類についたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。液が目にはいったときは、すぐにきれいな水で洗い医師の治療をうけてください。器具に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

使用上のお願い

取扱いに関すること

●非常時を除いて、スタンバイ状態以外では絶対に電源プラグをコンセントから抜かないでください。故障の原因となります。
●移動させるときは
引っ越しなど、遠くへ運ぶときは、傷がつかないように毛布などでくるんでください。また、衝撃や振動をあたえないでください。
●殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。
変色したり、塗装がはげるなどの原因となります。
●たばこの煙や煙を出すタイプの殺虫剤、ほこりなどが機器内部にはいると故障の原因になります。
●長時間ご使用になっていると天板や後部が多少熱くなりますが、故障ではありません。

使用しないときは

●ふだん使用しないとき
電源を切っておいてください。
●長期間使用しないとき
電源プラグを抜いてください。

置き場所に関すること

●本機は水平で安定した場所に設置してください。ぐらぐらする机や傾いている所など不安定な場所で使わないでください。故障の原因となります。本機を設置する場所は、本機の重さが十分に耐えられることを確認してください。また本機が落下した場合に、けがの原因となるため、高い場所への設置はしないでください。
●本機をテレビやラジオ、ビデオデッキの近くに置く場合には、本機を使用中、組み合わせによっては画像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一、このような症状が発生した場合はテレビやラジオ、ビデオデッキからできるだけ離してください。
●直射日光のあたる場所、熱器具の近くなど温度が高くなる場所や、ビデオデッキなど熱源になるような機器の上には置かないでください。故障の原因になります。

お手入れに関すること

●お手入れの際は、本機の電源プラグをコンセントから抜いてから行なってください。
●キャビネットや操作パネル部分のよごれは柔らかい布で軽く拭き取ってください。
●ベンジン、シンナーは絶対使用しないでください。
変色したり、塗装がはげるなどの原因となります。
●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

日本国内用です

本機を使用できるのは日本国内だけです。外国では電源電圧が異なりますので使えません。
This recorder is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.

アンテナについて

●画像や音声はアンテナの電波受信状況によって大きく左右されます。
●本機を接続した場合、電波の弱い地域では、受信状態が悪くなることがあります。この場合は購入店にご相談されるか、市販のアンテナブースターをご購入ください。アンテナブースターをご使用になる場合は、アンテナブースターの説明書をご覧ください。

たいせつな録画・録音・編集について

●たいせつな録画・録音・編集の場合は、事前に試し録画・録音・編集を行い、正しくできることを確かめておいてください。
本機を使用中、万一何らかの不具合によって、録画・録音・編集されなかった場合の内容の補償および付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断など）に対して、当社は一切の責任を負いません。
●すべての動作中に電源プラグを抜くと、記録内容がすべて消える場合がありますので、ご注意ください。
●放送チャンネルや番組によっては、音が割れたり、飛んだりすることがあります。
●録画を予約した番組に録画制限があると予約録画が実行できない場合があります。録画予約の際には、録画制限がないことをお確かめください。

停電について

●本機の録画中に停電があった場合その内容は保存されません。また、録画以外の操作をしているときに停電があった場合も、保存済みの内容が読み出せなくなることがあります。
●停電復帰後に、時計表示が点滅している場合は、時刻を合わせてください。

免責事項について

●火災、地震や雷などの自然災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた障害に関して、当社は一切の責任を負いません。
●本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な障害（事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
●取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
●当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップ（操作不能）などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
●本機を使用中、万一何らかの不具合によって、録画・録音・編集されなかった場合の内容の補償および付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断など）に対して、当社は一切の責任を負いません。

内蔵ハードディスク（HDD）について

本機にはハードディスク（HDD）が内蔵されています。HDDは衝撃や振動、温度などの周囲の環境の変化による影響を受けやすく、記録されているデータが損なわれることがありますので以下のことにお気をつけください。
●振動や衝撃を与えないでください。（特に動作中）
●振動する場所や不安定な場所で使用しないでください。
●水平以外にして置かないでください。
●背面の内部冷却用ファンの通風孔をふさがないでください。
●温度の高いところや急激な温度変化のある場所では使用しないでください。
●電源を入れたままの状態で電源プラグをコンセントから抜かないでください。
●録画や再生の動作中に電源プラグをコンセントから抜いたり、本機設置場所のブレーカーを落としたりしないでください。電源プラグは、必ず電源ボタンを押して、終了処理が終わり、完全に電源が切れてから抜くようにしてください。録画中に電源プラグを抜いたりブレーカーを落としたりすると、これまで記録されたデータはすべて失われることがあります。
●衝撃・振動・誤動作および故障や修理によって生じた記録データの損壊、喪失について、当社は一切の責任を負いません。

HDDは非常に精密な機器で、使用状況によっては部分的な破損や、最悪の場合データの読み書きができなくなるおそれも十分にあります。
また、内蔵HDD内に壊れかけている部分があると、録画した場合には、その部分にブロックノイズ（四角いノイズ）が出たり、音声の乱れが発生することがあります。そのまま放置すると、ノイズや乱れが激しくなってきて、最悪の場合、内蔵HDD全体が使えなくなってしまうおそれがあります。パソコンと同様に、HDDは壊れやすい要因を多分に含んだ特殊な部品です。

再生するときの制約

付属の取扱説明書は、本機の基本的な操作のしかたを説明しています。

ボタン操作中にテレビ画面に「⊘」が表示されることがあります。
「⊘」が表示されたときは、本機がその操作を禁止しています。

録画するときの制約

録画が制限されていないものは、個人使用の範囲内でだけ、コピーや編集ができます。

ソフトウェアの変更について

本機は品質について万全を期しておりますが、本体内部のソフトウェアを変更して、品質や性能をさらに改善する場合があります。その場合、ユーザー登録をしていただいたお客様には案内をさせていただく場合がありますので、ユーザー登録にご協力いただきますよう、お願いいたします。

地上デジタル放送への対応について

●本機は地上デジタル放送の受信はできません。ただし、地上デジタル放送対応のチューナー、またはテレビと本機を接続することで、本機での録画ができます。
●地上デジタル放送の開始にともない、現在の地上アナログ放送のチャンネルが変更される場合があります。その際には、受信チャンネルの設定を変更する必要があります。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

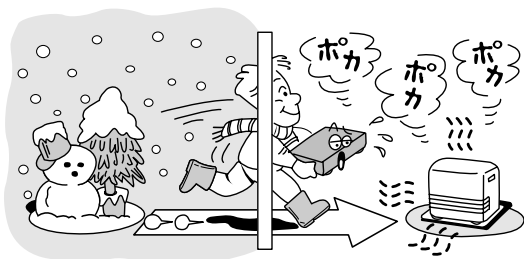
●デジタル放送への移行スケジュール
地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は、2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

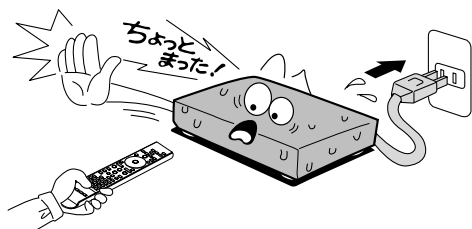
結露（露付き）について

結露は本機を傷めます。よくお読みください。

例えば、よく冷えたビールをコップにつぐと、コップの表面に水滴がつきます。これを“結露（露付き）”といいます。この現象と同じように、本機の内部の部品、部品内部などに水滴がつくことがあります。

■“結露”はこんなときおきます。

- ●本機を寒いところから、急に暖かいところに移動したとき
- ●暖房を始めたばかりの部屋や、エアコンなどの冷風が直接あたるところに置いたとき
- ●夏季に、冷房のきいた部屋・車内などから急に温度・湿度の高いところに移動して使用したとき
- ●湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋に置いたとき

■結露がおきそうなときは、本機をすぐにご使用にならないでください。

結露がおきた状態で本機をお使いになりますと、部品を傷めることがあります。本機の電源プラグをご家庭のコンセントに接続し電源を入れておくと、本機があたたまり水滴がとれますので、しばらく放置してからご使用ください。

著作権について

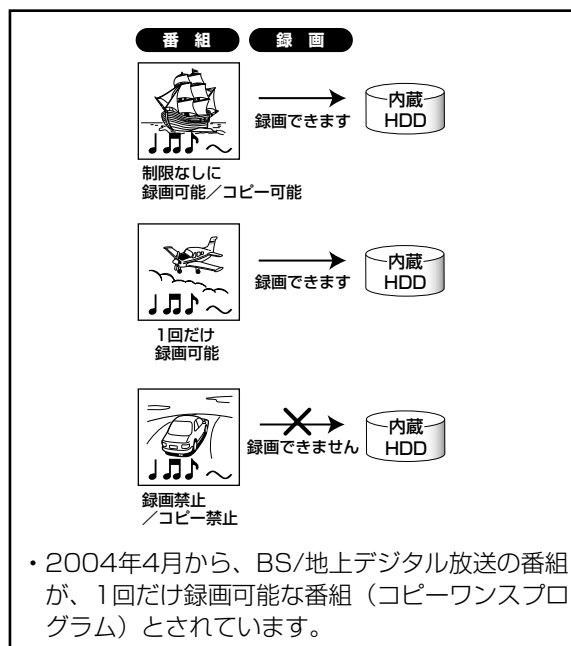
●本機は、マクロビジョンコーポレーションならびに他の権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護された著作権保護技術を採用しています。この著作権保護技術の使用はマクロビジョンコーポレーションの認可が必要であり、マクロビジョンコーポレーションの認可なしでは、一般家庭用または他のかぎられた視聴用だけに使用されるようになっています。改造または分解は禁止されています。
●あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
●本取扱説明書に記載されている名称、会社名、商品名などには、各社の登録商標や商標が含まれています。

この商品の価格には、「私的録画補償金」が含まれております。
補償金は、著作権法で権利保護のため権利者に支払われることが定められています。

私的録画補償金の問い合わせ先
〒 107-0052 東京都港区赤坂 5 丁目 4 番 6 号
赤坂三辻ビル 2F
社団法人 私的録画補償金管理協会
TEL 03-3560-3107（代）
FAX 03-5570-2560

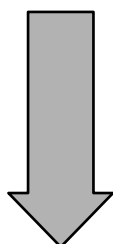
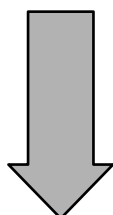
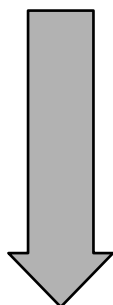
なお、あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

●本機は、著作権保護技術を採用しています。そのため、録画する番組の内容によって以下のような制限があります。

・2004年4月から、BS/地上デジタル放送の番組が、1回だけ録画可能な番組（コピーワンスプログラム）とされています。

接続・設定の手順について

まず、基本的な接続と設定をしてください。必要に応じて、その他の接続や設定をすることで、より本機を便利に使いこなすことができます。

基本的な接続と設定の流れ

接　続

- アンテナ・テレビとの接続 ⇨14ページ → 本機を使うために必ず接続してください。
- デジタルチューナー／デジタルテレビとの接続 ⇨16ページ → デジタルチューナーやデジタルテレビを本機と接続します。
- CATV（ケーブルテレビ）ホームターミナルとの接続 ⇨17ページ → CATV（ケーブルテレビ）のホームターミナルをお持ちの場合に接続します。

基本設定

- 時刻設定をする ⇨23ページ → 時刻設定が正しくないときに設定します。
- チャンネル設定（自動） ⇨24ページ → 自動的にチャンネルを設定します。
- チャンネル設定を手動で変更する ⇨26ページ → 自動でチャンネル設定をしても、うまく受信できないときに設定を変更します。

番組表の設定

- 番組ナビの設定（ADAMS） ⇨32ページ → 放送波から番組データを取り込むための設定をします。
- ネット de ナビ ⇨45ページ → インターネット経由で番組表のデータをダウンロードしたり、メールで録画予約をしたりするための接続や設定をします。

その他の設定

- ジャストクロック ⇨28ページ → 自動的に時刻を調整するための設定をします。
- 音声出力の設定をする ⇨34ページ → アンプを接続しているときに、出力する音声に合わせて設定します。
- リモコンの設定(本機のリモコンでテレビを操作する) ⇨36ページ → 本機のリモコンでお使いのテレビを操作できるように設定します。
- リモコンの設定(2台目、3台目をリモコンで操作する) ⇨38ページ → 当社製のDVDビデオレコーダーを他にお使いのときには、リモコンコードを変更すると、誤作動防止になります。

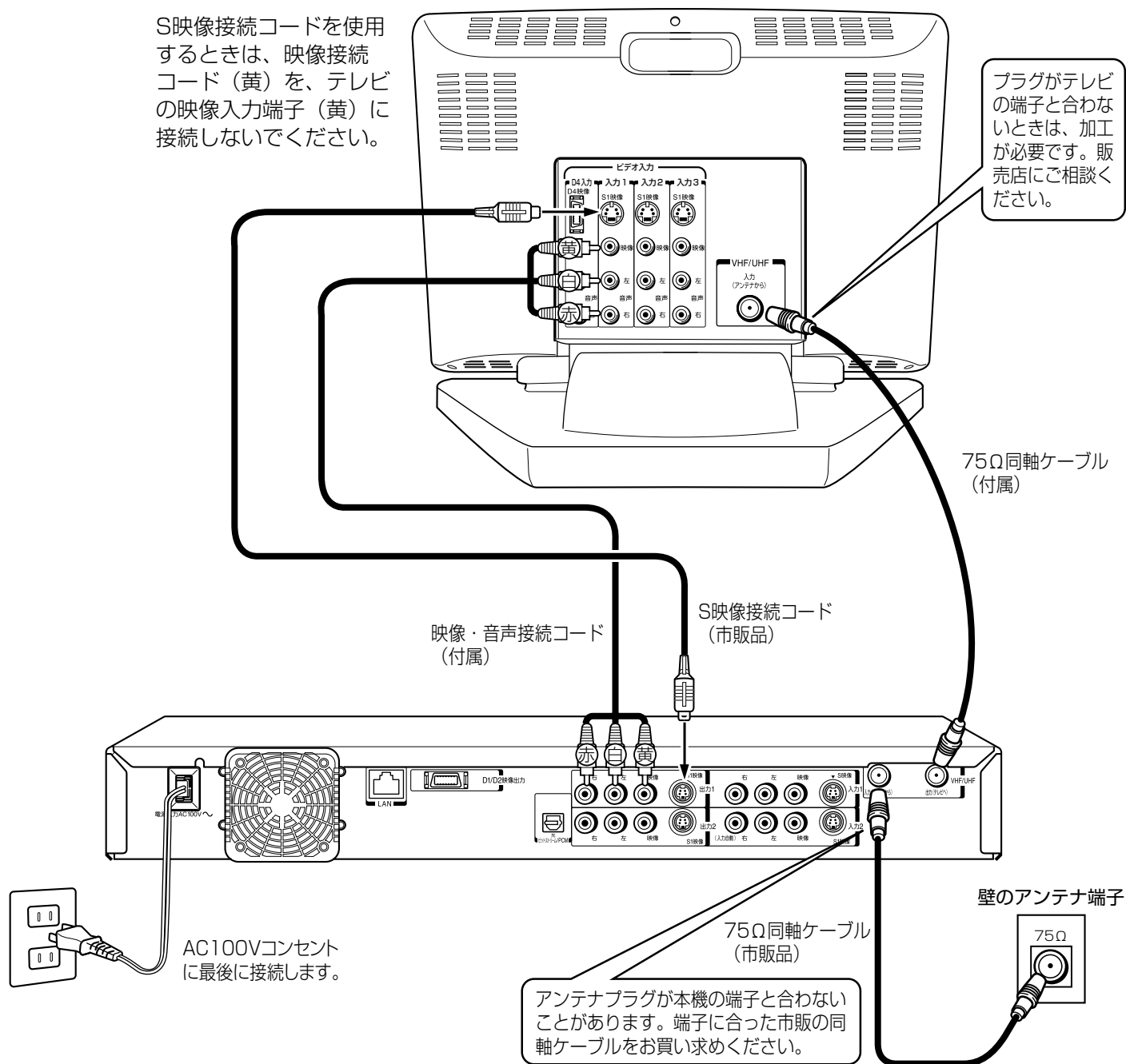
接　続

●アンテナ・テレビとの接続
　■D端子付きテレビとの接続
　■AVアンプとの接続

●デジタルチューナー／デジタルテレビ
　との接続

●CATV（ケーブルテレビ）ホームター
　ミナルとの接続

アンテナ・テレビとの接続

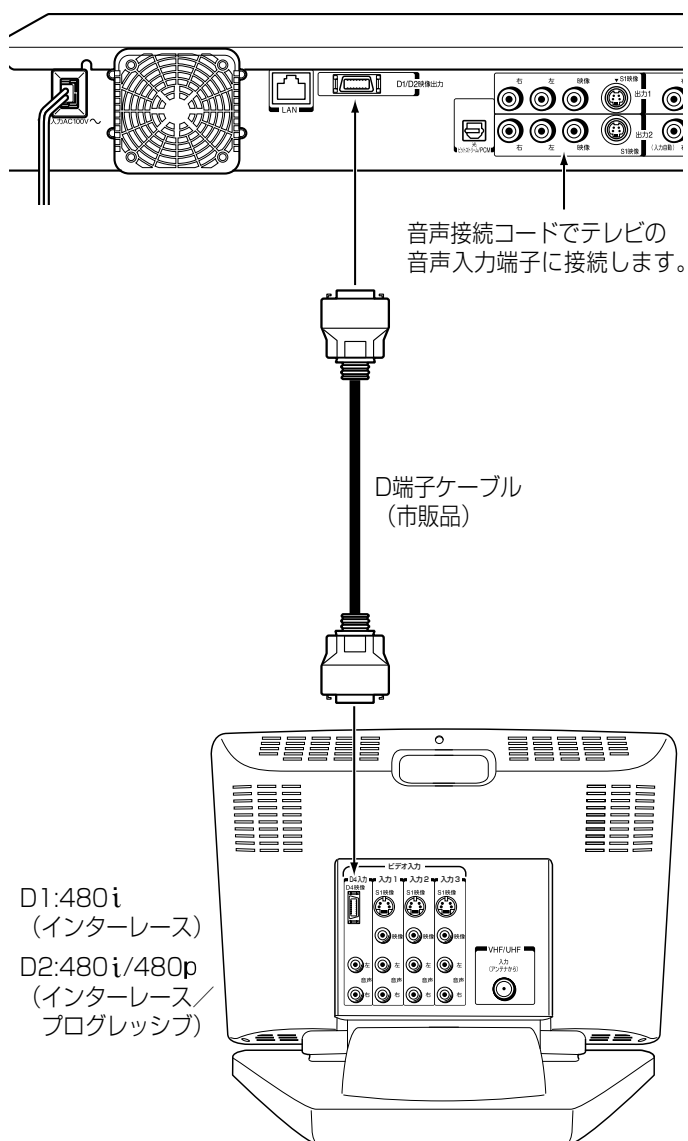
本機とアンテナを接続して、テレビ放送を受信します。

■ワイドテレビと接続するときは

ワイドテレビと接続するときは、S 映像接続コードでテレビの S1 映像入力端子と接続してください。S1 映像入力端子は、アスペクト比（画面の縦：横比）の異なった映像を自動的に識別する機能を持つ端子です。ワイド放送のなかには映像がフルモードで記録されたものがあります。このような場合には、S1 映像入力端子に接続すると、自動的にワイドテレビ画面に 16:9 のアスペクト比で映像を表示します。（オートワイド機能）
本機は S2 映像入力端子にも接続できます。

お願い

- 接続するときは、必ず本機およびテレビの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本機とテレビは直接接続してください。たとえば、本機からの映像をビデオデッキ、ビデオ内蔵テレビ、セレクター、AV アンプなどを通してご覧になると、コピー防止の働きによって正常な画像にならないことがあります。

D 端子付きテレビとの接続

D 端子に接続すれば、S 端子への接続よりも鮮明な映像でご覧になれます。（画像によっては差がない場合もあります。）

■インターレース／プログレッシブ信号の切換え

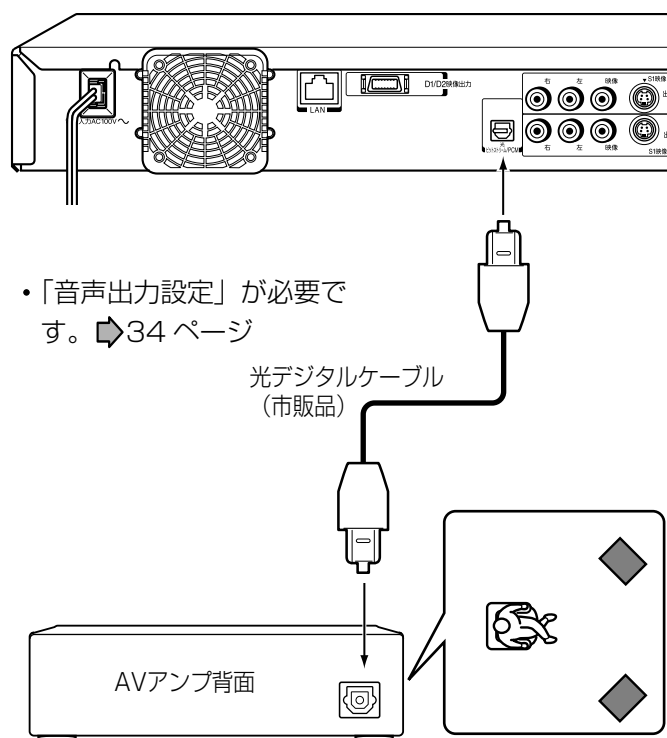
本機の D1/D2 映像出力端子は、インターレースとプログレッシブの両方のスキャン方式の映像信号出力に対応しています。接続したテレビのスキャン方式に合った映像信号が出力されるよう、リモコンの「プログレッシブ」（ふたをあけてください）ボタンを押して、信号の種類を選んでください。

プログレッシブ

「インターレース」／「プログレッシブ」どちらかを選択します。

本体表示窓に「PROGRE」が表示されていないときは、インターレースが選ばれています。

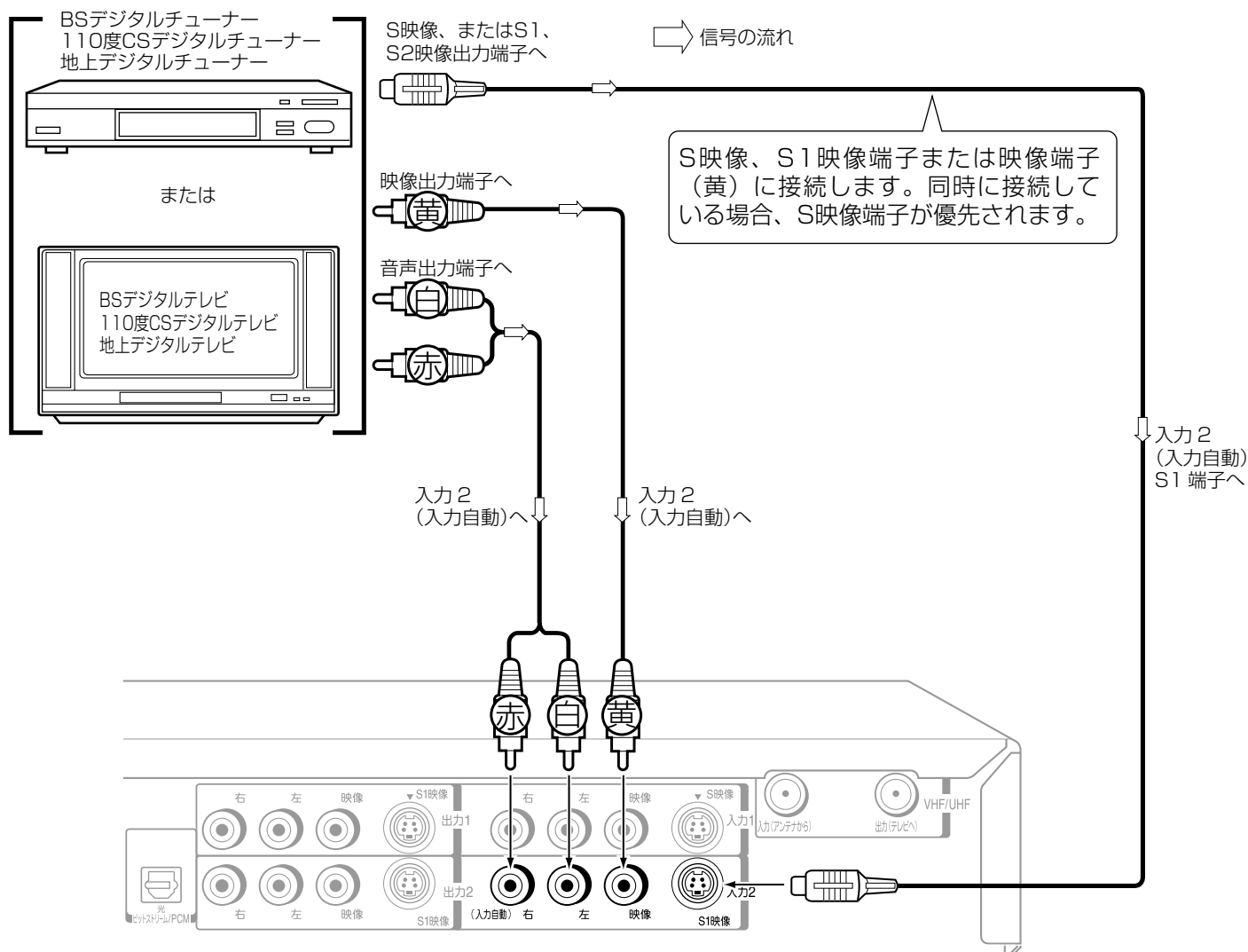
AV アンプとの接続

ドルビーデジタルに対応した AV アンプと接続して、音声を楽しめます。

・「音声出力設定」が必要です。34 ページ

ご注意

- 本機のビットストリーム /PCM 音声出力端子に、ドルビーデジタルのデコード機能を搭載していない AV デコード製品を接続してお使いになるときは、設定画面で「音声出力設定」（34 ページ）を必ず「PCM」にしてください。大音量によって耳に障害を被ったり、スピーカーを破損するおそれがあります。

デジタルチューナー／デジタルテレビとの接続

110 度 CS デジタル放送／ BS デジタル放送を見るには受信契約が必要です。また、別途 CS ／ BS 専用アンテナおよび CS ／ BS デジタルチューナーが必要です。地上デジタル放送を見る場合も別途デジタルチューナーが必要です。

■デジタル放送の録画について

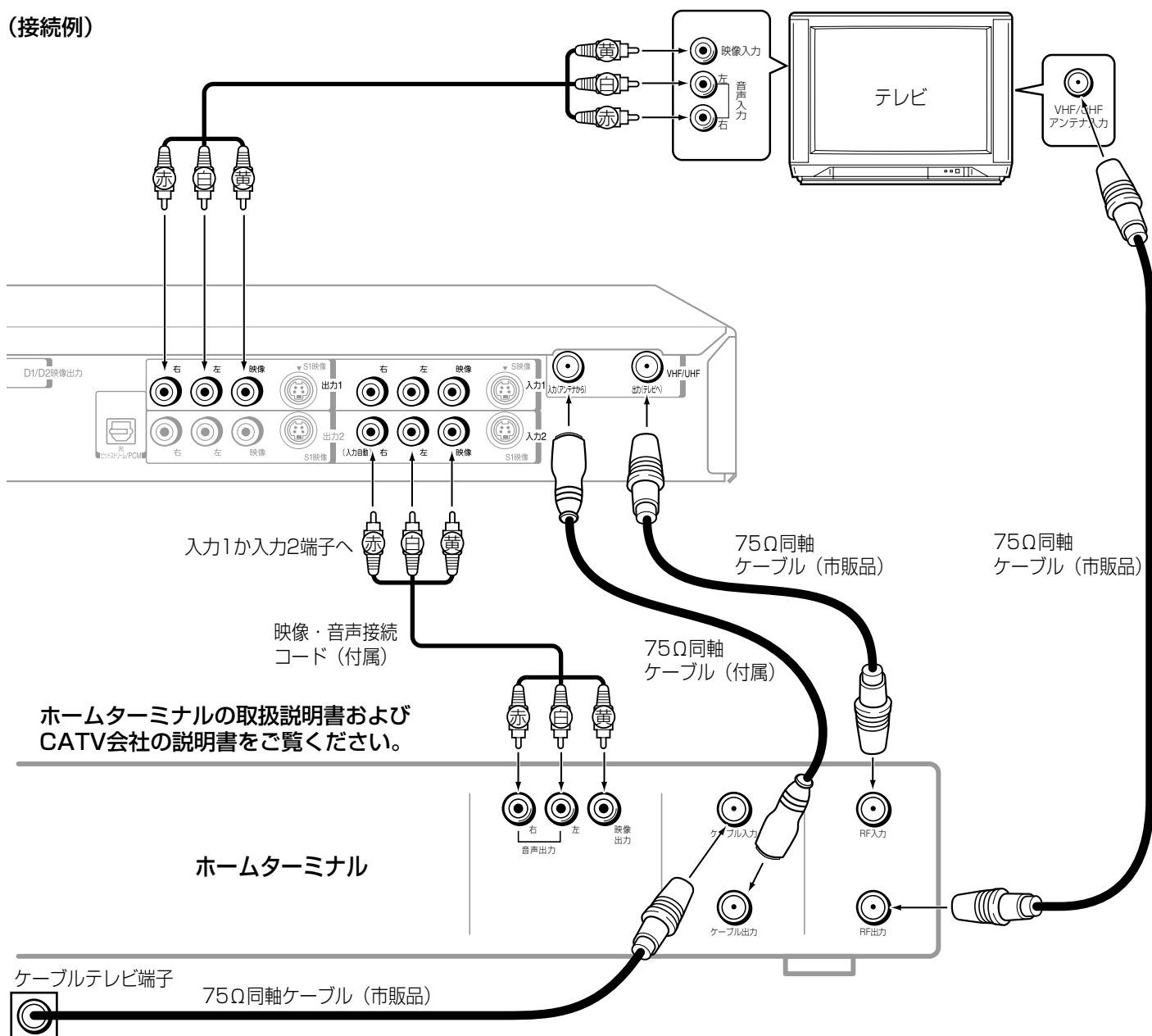
- デジタルチューナーを接続してデジタル放送を録画する場合、本機は受信時に選択された映像と音声だけを記録します。（データ放送部分や選択されなかった映像および音声は記録されません。）
  デジタルチューナーでアナログ信号に変換された映像と音声が本機で録画されます。
- 本機を経由（記録も含む）してデジタルハイビジョンテレビでご覧になるとき、画質や音質は、地上アナログ放送と同等になります。（ハイビジョン映像が従来放送並みの映像になり、5.1ch で放送された音声が 2ch ステレオ音声になります。）
- デジタルのワイド放送を録画するには、S1 端子に接続してください。ただし、チューナー側の設定が正しくない場合や､映像端子（黄）で接続している場合には、アスペクト情報（画面比）が正しく検出されないことがあります。

お知らせ

- 入力 2 端子に接続したチューナーで受信している放送を見るときは、リモコンの「入力切換」で「L-2」を選んでください。入力 1 端子のときは「L-1」を選んでください。
- 入力自動録画機能（詳しくは、操作編をご覧ください）を使用するためには､入力２端子(入力自動)に接続してください。入力 1 端子では、入力自動録画機能は働きません。
- デジタルチューナーは、本機入力 1 端子にも接続できます。

CATV（ケーブルテレビ）ホームターミナルとの接続

CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。
さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴、録画には、ホームターミナル（チューナー）が必要になります。
以下は接続例です。実際の接続とご使用にあたっては、機器や会社ごとに詳細が異なりますので、ご加入のCATV会社にご相談ください。

（接続例）

接続したCATVホームターミナル（チューナー）で放送を見る

1) **CATVホームターミナル（チューナー）側のチャンネルを切り換える**

CATVホームターミナル側の取扱説明書をご覧ください。

2) **リモコンの「入力切換」を押して、接続している外部入力を選ぶ**

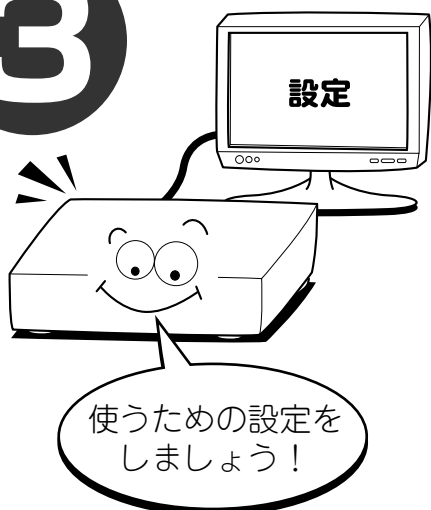
入力1端子に接続したときは、「L-1」を選びます。

入力2端子に接続したときは、「L-2」を選びます。

CATVの放送を本機で受信する

本機では、スクランブルのかかっていないC13～C63チャンネルが受信できます。「初回設定をする－チャンネル設定を手動で変更する」（26ページ）で受信の設定をしてください。

設　定

- ●設定の流れについて
- ●番組データ（DEPG）について
- ●リモコンを準備し、電源を入れる
- ●初回設定をする
  - ■時刻設定
  - ■チャンネル設定（自動）
  - ■チャンネル設定を手動で変更する
  - ■ジャストクロック
- ●テレビ画面形状を設定する
- ●番組ナビの設定をする（基本設定）
- ●音声出力の設定をする
- ●リモコンの設定（本機のリモコンでテレビを操作する）
- ●リモコンの設定（2台目、3台目をリモコンで操作する）
- ●地域番号と放送局一覧表

■リモコンの方向ボタンについて

方向ボタン（▲／▼／◀／▶）

それぞれの記号の位置を目安に、四方向を区別して押してください。中間を押したり、押したまま指をずらしたりするなど、力の加わる場所があいまいだと、カーソルが止まることがあります。一度指を離し、方向を区別して押し直してください。

設定の流れについて

リモコンに電池を入れる
電源を入れる
時計を正しい時刻に設定する
チャンネルを設定する
テレビの画面形状を設定する
番組表の設定をする
①テレビ朝日系列の放送局が受信できる
②インターネットの常時接続のルーターがある
③左記の①・②が両方あてはまる
④左記の①・②が両方あてはまらない
「ADAMS」での設定方法
「iNET」での設定方法
「ADAMS」「iNET」両方での設定方法
「番組ナビ」はご利用になれません。（デモモードでの体験はできます）
インターネット常時接続のルーターへ本機を接続する（49ページ）
「ネット機能」章をご覧ください。
ネットワーク設定を行なう（50ページ）
「番組ナビ設定」でADAMSの設定をする（32ページ）
「番組ナビ設定」でiNETの設定をする（32ページ）
「番組ナビ設定」でADAMSとiNETの設定をする（32ページ）
外部機器を本機に接続し、番組ナビの機能をお使いになる場合、「番組ナビチャンネル設定」をする（操作編73ページ）
番組表データの受信完了後、番組ナビの機能が使えます。
その他の設定をする
・ジャストクロック
・音声出力の設定
・リモコンの設定（本機のリモコンでテレビを操作する）
・リモコンの設定（2台目、3台目をリモコンで操作する）

番組データ（DEPG）について

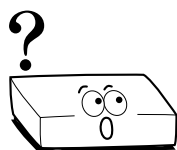
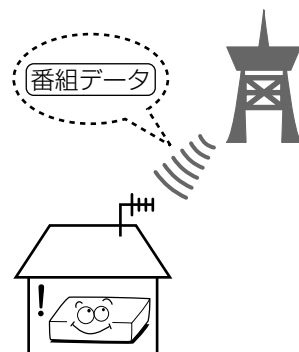
※ DEPG = Dynamic Electronic Program Guide（電子番組情報統合提供システム）

「番組ナビ」で使用する番組データは、以下の二つの取り込み方法から選択ができます。両方を選択することもできます。
（両方選択時は、チャンネルごとにどちらのデータを使うか設定できます。）
番組データを取り込むには、はじめに「番組ナビ設定」をすることが必要です。（⇨ 32 ページ）

●その 1：テレビの放送波（地上アナログ放送）から番組データを受信 － ADAMS

※ ADAMS = TV-Asahi Data and Multimedia Service

・テレビ朝日系列の地上アナログ放送の電波から送信される番組データを、アンテナを通して自動受信します。

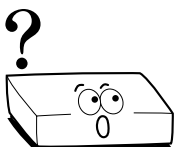
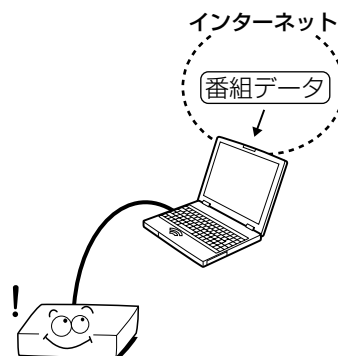
※テレビ朝日系列を受信できない地域では、ADAMS からのデータを利用できません。

ADAMSの特長は?

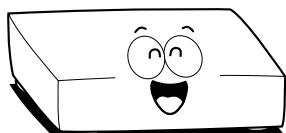
・インターネット環境がなくても、番組データが取り込めます。
・8日分の番組データを取り込みます。（地域によっては2日分の場合や、提供されていない場合があります。）
・1日2回の選択した時刻に番組データを自動受信します。
・テレビの放送波（地上アナログ放送）を利用して、本機の時刻を自動調整します。

●その 2：インターネットから番組データをダウンロード － iNET

※ iNET =東芝提供のインターネット接続型番組情報提供サービス
データ提供元：株式会社日刊編集センター、株式会社スカイパーフェクト・コミュニケーションズ（2005 年 1 月現在）

・インターネットを利用して番組データサーバーから番組データをダウンロードします。

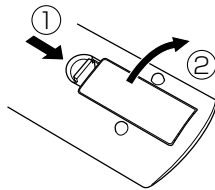
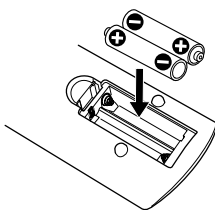
・iNET を利用するには、インターネット常時接続のルーターへの接続が必要です。

iNETの特長は?

・ADAMSが提供されていない地域でも番組データが取り込めます。
・8日分の番組データを取り込みます。
・24時間いつでも番組データをダウンロードできます。
・時計サーバーを利用して、本機の時刻を自動調整することができます。
・BSデジタル放送や専門チャンネルなど、300チャンネル以上の放送局の中から最大50チャンネルを選んで番組データを表示できます。

設定する前に番組ナビを体験してみたい方へ
「番組ナビ」デモバージョンをご用意しました！
「番組ナビ設定（基本設定）」（⇨32ページ）の手順3でADAMSとiNETのどちらも選択しなければ、「番組ナビ」デモバージョンが表示されます。

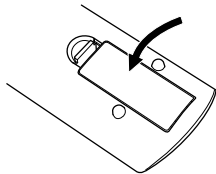
リモコンを準備し、電源を入れる

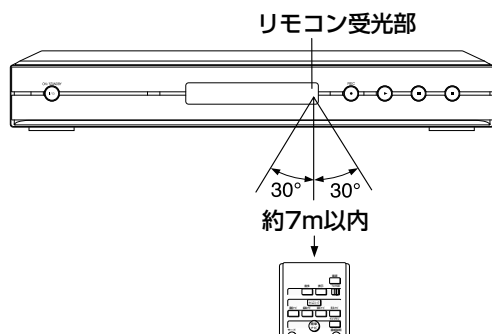
リモコンを準備して、電源を入れてみましょう。

リモコンの準備（乾電池を入れる）

1 ふたをはずす

2 乾電池を入れる

●単四形乾電池（R03）を 2 個使用します。

●乾電池の＋、－を確かめて入れてください。

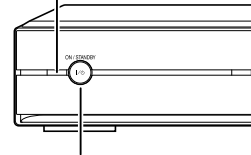
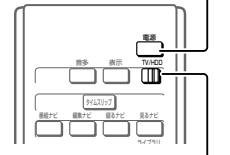
3 ふたを閉める

リモコンで操作するには

本体に向けてボタンを押す

距離：リモコン受光部正面から約 7m 以内
角度：リモコン受光部から左右約 30 度以内

お知らせ
- 落としたり、衝撃を与えないでください。
- 高温になる場所や湿度の高い場所に置かないでください。
- 水をかけたり、ぬれたものの上に置かないでください。
- 分解しないでください。
- 動作しなかったり、到達距離が短くなったときは、乾電池をすべて新しいものと交換してください。

電源を入れる

・テレビの電源を入れて、本機を接続したビデオ入力（例：ビデオ 1）に切り換えてください。

本体またはリモコンの「電源」を押す

電源がはいると、本体の電源インジケーターが、赤（待機状態）から緑（電源入り状態）に変わります。
画面に「Loading」のマーク（アイコンと呼びます）が表われ、本機が使えるまでの準備状態であることを示します。

お知らせ
- 初めてのご使用時など、電源を入れたあとに自動的に「初回設定」が表示された場合は、次のページの手順 3 からの設定をご覧ください。
- 本機を操作するときは、リモコンの「TV／HDD」スイッチを「HDD」にしてください。

電源の切りかた

本体またはリモコンの「電源」を押す

画面右上に「Unloading」のアイコンが表示され、電源インジケーターが赤に変わり、そのあと電源が切れて待機状態になります。

お知らせ
- 本機が操作中に止まってしまい、15 分以上何も動作せず、本体やリモコンのボタンに反応しなくなった場合は、本体の「電源」を約 10 秒間押し続けると、強制的に電源を切ることができます。ただし、非常時のための機能であり、データに障害が出る可能性が高いので、この機能を使用されるときは、十分注意していただくとともに、頻繁に行なわないでください。正常な動作中、特に「Loading」、「Unloading」のアイコンの点滅中などに行なうと、ハードディスクを初期化しなければならなくなる場合があります。

初回設定をする － 時刻設定

まず時計合わせをしましょう！（時計合わせをしないと再生以外できません。）そのあとで次のページからチャンネルなどの設定をしてね！（一度設定すれば次回からは必要ありませんが、引っ越しなどで、受信できる放送局や本体表示窓の時刻表示が変わったときは、もう一度設定してください。）

準備

- テレビの電源を入れて、本機を接続したビデオ入力（例：ビデオ 1）に切り換えてください。
- 本機を操作するときは、リモコンの「TV/HDD」スイッチを「HDD」にしてください。

1 「設定」を押す

設定画面が表示されます。

2

このような絵記号をアイコンと呼びます。

方向ボタン（◀/▶）で「初回設定」を選び、「決定」を押す

- 「初回設定」以外の画面が出ているときは、方向ボタン（▲）で画面上部のアイコンの列にカーソルを戻してから、方向ボタン（◀/▶）を押してください。

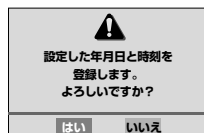
3

方向ボタン（▲/▼）で「時刻設定」を選び、「決定」を押す

4

日付・時刻設定をする

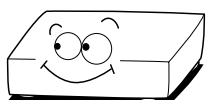
- 方向ボタン（◀/▶）　：「西暦」「月」「日」「時」「分」「秒」の項目を選びます。
- 値変更ボタン（I◀◀/▶II）：選んだ項目の値を変更します。値の変更は、方向ボタン（▲/▼）でもできます。

5 すべての入力が終わったら、「決定」を押す

メッセージが表示されたら◀/▶ボタンで「はい」を選び、「決定」を押します。

- 設定を終了するときは、「設定」を押します。

お知らせ

- 本機のカレンダー機能は 2069 年まで対応しています。
- 時計サーバ（NTP）は 2035 年まで対応しています。
- 一つ前の画面に戻るには、「戻る」を押します。

初回設定をする ー チャンネル設定（自動）

テレビと同じように各放送局を受信できるように、本機のチャンネルを合わせましょう！チャンネル合わせは、お住まいの地域の番号を設定することで、自動的に行なわれます。

チャンネル設定の前に

➡40 ページの「地域番号と放送局一覧表」を見て、お住まいの地域の地域番号を確認してください。

「地域番号と放送局一覧表」に、お住まいの地域番号が記載されていますか？

- 記載されている → このページの「地域番号でチャンネルを合わせる」で設定してください。
- 記載されていない → アンテナが向いている近くの地域番号を使って、このページの「地域番号でチャンネルを合わせる」で設定します。 → 正しく受信できていないときに、「手動でチャンネルを合わせる（変更）」で変更してください。➡26 ページ

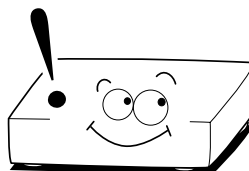
地域番号でチャンネルを合わせる

お住まいの地域の番号を入力すると、自動的にチャンネル設定がされます。

1 ➡23 ページの手順1、2 の方法で「初回設定」を選ぶ

- すでに「初回設定」画面が表示されているときは、下の手順 2 から行ないます。

2 「チャンネル設定」を選び「決定」を押す

3 「地域選択」を選び「決定」を押す

該当する地域名がないときは、テレビに映る放送局が多い地域番号を選んでね！そのあとで、「手動でチャンネルを合わせる（変更）」で細かな設定をしてください。

4 「地域番号入力」を選び「決定」を押す

「地域番号入力」のかわりに、地域名でも選択できます。方向ボタン（▲/▼）でお住まいの地域を選び、「決定」を押します。

5 地域番号を入力し、「決定」を押す

- 方向ボタン（▲/▼）で番号を入力します。2 ケタの番号を入力するときは、はじめに「0」を入力します。
- 入力する桁は方向ボタン（◀/▶）で変更します。

受信チャンネルが自動的に設定されます。

- 設定画面を消すときには、「設定」を押します。

地上デジタル放送開始にともない、放送局のチャンネルに変更があった場合は、「手動でチャンネルを合わせる（変更）」で、該当放送局名の受信チャンネルを変更してください。

受信できるか確認する

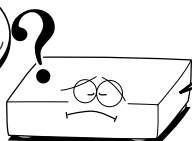
「設定」を押して、設定画面を消します。「チャンネル」を押して、放送が受信できるか確認します。

チャンネル

受信できていない放送局があるときや、チャンネルが違っているときは、「手動でチャンネルを合わせる（変更）」➡26 ページをご覧ください。

お知らせ

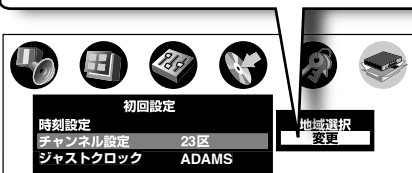
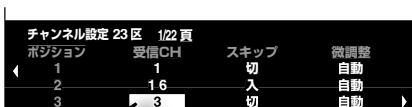
- うまく受信できない場合は近隣の番号もお試しください。
- CATV などによる難視聴対策を行なっている地域では、記載されている地域番号では受信できない場合があります。たとえば UHF チャンネル（➡40 ページの地域番号と放送局一覧表の受信 CH の欄が 13 以上の数字が記入されているチャンネル）だけが映らない場合は、難視聴対策地域であることが考えられます。その場合は手動でチャンネルを設定してください。（手動で設定する場合は、受信 CH を 1 ～ 12 の間で変更して受信内容を確認するか、お使いのテレビまたはビデオデッキなどの設定を参考にして設定してください。）
- マンション等で CATV 局から地上放送局を受信している場合、お住まいの環境で提供されている受信 CH 番組を確認の上、チャンネル設定（変更）からチャンネル別に受信 CH を設定する必要があります。また、有料放送については、本機の内蔵チューナーでは受信できませんので、外部入力で録画を行なう必要があります。

初回設定をする － チャンネル設定を手動で変更する

地域番号一覧表に載っていない地域にお住まいの方やチャンネルを入れ換えたい場合、手動でチャンネルを設定します。

手動でチャンネルを合わせる（変更）

手動でチャンネル合わせをする前に、「地域番号でチャンネルを合わせる」（24 ページ）を行なっておくと、ここでの設定が簡単になります。

1 23 ページの手順1、2 を行ない、「チャンネル設定」を選ぶ

2 「変更」を選び「決定」を押す

3 チャンネル設定したいポジションの「受信CH」に、カーソルを移動する

例：**ポジション 3** で、**受信チャンネル 48（ガイドチャンネル 42）**の放送局を見たいとき

- ポジションとは、本機で選局するときの番号です。本体表示窓に表示されます。
- 受信チャンネル（「受信 CH」）とは、放送局からの電波を受信するために設定するチャンネルです。
- 「スキップ（I◀◀/▶▶I）」で、前後のページに移動できます。

4 受信チャンネルを合わせる

例：**ポジション 3** に、**受信チャンネル 48** を合わせる

- ▶IIを押す：
  1 〜 12 → 13 〜 62 → C13 〜 C63 → 1 と変わります。
- II◀を押す：
  1 → C63 〜 C13 → 62 〜 13 → 12 〜 1 と変わります。
- 番号ボタンで入力することもできます。

5 他の受信チャンネルを合わせる

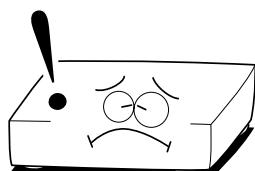
手順 3、4 を繰り返します。

6 受信チャンネルの設定が終わったら、「決定」を押す

確認のメッセージが表示されたら方向ボタン（◀/▶）で「はい」を選び「決定」を押します。

- 設定画面を消すときには、「設定」を押します。

お知らせ

- CATV（有線テレビ放送）とは、地域で独自のテレビ番組を有線で放送するシステムです。本機は、CATV チャンネル中、C13 〜 C63 チャンネルが受信できます。CATV の受信は、サービス（放送）の行なわれている地域でだけ可能です。CATV を受信するときは、使用する機器ごとに CATV 会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴、録画には、ホームターミナル（チューナー）が必要になります。くわしくは、CATV 会社にご相談ください。

チャンネル設定後の調整

- チャンネルボタン（∧/∨）で選局するとき、使わないチャンネルを画面に出ないようにします。
- 色が消えたり画像が不安定になったときに、微調整すると良くなる場合があります。

1

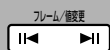
「チャンネル設定変更」画面 ➡（26ページ）で、調整したいポジションの項目を選ぶ

チャンネル設定 23区 1/22 頁			
ポジション	受信CH	スキップ	微調整
1	1	切	自動
2	16	入	自動
3	48	切	自動

頁/スキップ

- 調整をする項目は、下の表をご覧ください。
- 「スキップ（⏮/⏭）」で前後のページに移動できます。

2

フレーム/値変更

「値変更」で、調整する

3

他のポジションの項目を変更したいときは、手順1 ～2 を繰り返す

4

設定が終わったら、「決定」を押す

確認のメッセージが表示されたら◀/▶で「はい」を選び「決定」を押します。

- 設定を終了するときは、「設定」を押します。

■調整内容

内容	項目	調整のしかた
「チャンネル（∧/∨）」ボタンで選局するとき、使わないチャンネルは画面に出ないようにする	**「スキップ」**	入：このチャンネルをとばして（スキップ）選局します。 切：スキップしません。
色が消えたり画像が不安定になったとき、微調整する	**「微調整」**	画面を見ながら、画像や音声がよりよい状態になるように調整します。

初回設定 ー ジャストクロック

ジャストクロック（自動時刻合わせ）機能とは、NHK 教育テレビの時報放送を利用して、正午に本機の時計の誤差を自動的に修正する機能です。± 3 分以内の誤差が修正されます。また時計サーバーを使っての時刻調整もできます。

1

⇨ 23 ページの手順1､2 の方法で「初回設定」を選ぶ

- すでに「初回設定」画面が表示されているときは、下の手順 2 から行ないます。

2

「ジャストクロック」を選び「決定」を押す

- 「ADAMS」と表示されて選択ができない場合は、設定の必要はありません。（同ページ右下の「お知らせ」を参照）

3

ジャストクロックの設定の種類を選び､「決定」を押す

切：　この機能は働きません。

時報：　時報を利用して自動で時刻を調整します。⇨手順 4 へ

時計サーバ：
専用のサーバーに本機が自動的にアクセスし、ネットワークタイムプロトコルを使って時刻を調整します。
サーバーにアクセスが失敗した場合は管理設定の「ネットワーク設定」を確認してください。
この機能は「ネット de ナビ」が使える状態にある場合に働きます。

時報 & サーバ：
時報と時計サーバを併用して時刻を調整します。
⇨手順 4 へ

4

NHK教育テレビを受信しているポジションを入力し、「決定」を押す

例

NHK 教育テレビが見られるポジションをあらかじめ確認しておき（例：大阪 12、名古屋 9、福岡 6 など。⇨40 ～ 43 ページの「地域番号と放送局一覧表」参照）、必ずその番号を設定してください。初期値は「3」になっていますので、3 以外で NHK 教育テレビをご覧になる方は変更が必要です。例えば神戸では受信チャンネルが 45 チャンネルで、ポジションは 12 となります。この場合、ジャストクロックの NHK 教育テレビを「12」に設定すると、正しい設定となります。

- 設定を終了するときは、「設定」を押します。

お知らせ

- 「ジャストクロック」に「ADAMS」と表示され、選択できない場合は、「番組ナビ設定 - 番組データダウンロード」（⇨操作編 54 ページ）で「ADAMS」が選択されていることを示しています。地上アナログ放送の放送波を利用して、番組表データを取得する際に自動で時刻も調整されますので、「ジャストクロック」を設定する必要はありません。
- 次のようなときは、「ADAMS」によるジャストクロック機能は働きません。
  - ADAMS の番組データが受信できない場合
  - 現在時刻とのずれが± 3 分以上あるとき
  - 録画、再生、編集中やダビング中などの本体操作中

「時報」のお知らせ

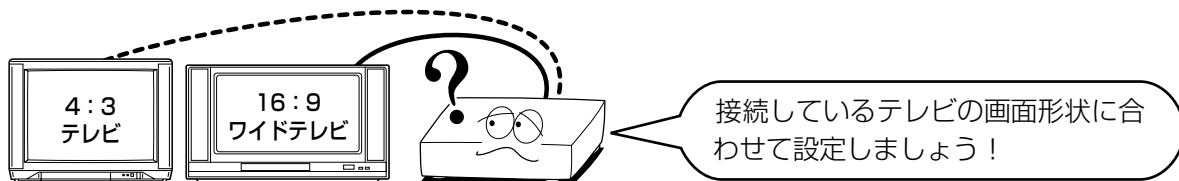
- 次のようなときは、時報による自動時刻合わせ（ジャストクロック）機能は働きません。
  - NHK 教育テレビのチャンネルが設定されていないとき。
  - 時報の 10 分前から時報までの間、本機の電源が「入」になっているとき。
  - 現在時刻とのずれが± 3 分以上あるとき。
  - 時報のバックに音楽が流れているとき。
  - 「ポッポッポッポーン」でなく「ポーン」だけの時報のとき（例：高校野球などの特別番組の放送時など）。
- ジャストクロック機能が動作するには、時報の約 10 分前から本機が待機状態であることが必要です。
- ジャストクロック機能が動作している間は、一時的に電源がはいった状態になります。ジャストクロック機能が完了すると電源が切れた状態に戻ります。
- ジャストクロック機能は時報の音声を検出して時刻を合わせるため、動作する時刻の近辺に、時報によく似た音声の放送があると、誤検出して逆に時計をずらしてしまう場合があります。誤動作が多い場合は「切」にしてください。本機の時計はクォーツ方式を使用しています。（月差約± 30 秒程度 →これは 1 日約 1 秒ずれるということではありません。）

「時計サーバ」のお知らせ

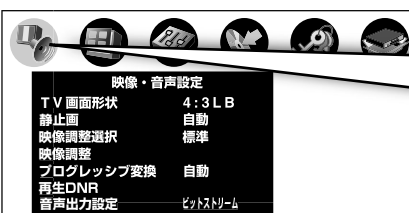
- 「時計サーバ」を選択した場合、一日 1 回時刻合わせを不定期で行ないます。また、1 秒未満の誤差は調整されません。
- 「時計サーバ」による時間調整は、マンション等の共有ネットワーク環境等では使用できない場合があります。
- 次のようなときは「時計サーバ」を使用するジャストクロック機能は働きません。
  - ネットワークが接続されないとき
  - ネットワーク設定が正しくないとき
  - 現在時刻とのずれが± 3 分以上あるとき
  - 録画、再生、編集中やダビング中などの本体操作中
  - 24 時間以内に時刻合わせが行なわれたとき
- 「時計サーバ」を使用したジャストクロックが働くタイミングは以下のとおりです。
  - 手動で電源を入れたとき
  - 約一日 1 回（不定時：DEPG 利用の場合）
  - 前の自動時刻合わせから約 1 日後（DEPG 無効時）

テレビ画面形状を設定する

接続しているテレビの画面形状に合わせて設定しましょう！

1

「設定」を押す

設定画面が表示されます。

2

「映像・音声設定」を選び、「決定」を押す

- 「映像・音声設定」が選ばれていないときは、方向ボタン(▲)で画面上部のアイコンの列にカーソルを戻してから、方向ボタン(◀/▶)を押してください。

3

「TV画面形状」を選び、「決定」を押す

4

接続しているテレビに合わせて設定する

設定する内容の説明は、次のページをご覧ください。

4：3LB：
従来の４：３テレビに本機を接続しているとき。

再生したワイド映像を、テレビ画面に対して横長に表示します。
上下に帯がつきますが、正しく見えます。
（LB=Letter Box（レターボックス））

４：３ ノーマル：
従来の４：３テレビに本機を接続しているとき。

再生したワイド映像を、テレビ画面全体に表示します。
画面の片側または両側の映像部分がカットされます。

16：９ ワイド：
16：９ ワイドテレビに本機を接続しているとき。

16：９ シュリンク：
16：９ ワイドテレビに本機を接続しているとき。

再生した４：３の映像が16：９に引き伸ばされて間延びした場合は、この設定にします。
左右に帯がつきますが、正しく見えます。
プラズマテレビでこの状態の映像を長時間ご覧になると、画面に焼付きを生じることがあります。
プラズマテレビには、帯の部分を明るくして焼付きを軽減する機能がついている場合がありますので、テレビの取扱説明書をお読みの上、その設定をすることをお勧めします。

5 設定が終わったら、「決定」を押す

- 設定画面を消すときには、「設定」を押します。

お知らせ
- 実際に映し出される映像の形状は、放送・外部入力の信号の種類や、接続しているテレビの設定によっても変わりますので、テレビ側の取扱説明書をご覧ください。

番組ナビの設定をする（基本設定）

●番組表を用いた録画予約（DEPG、iEPG）をするときには、番組表の表示内容と実際に設定されている予約チャンネル（録画予約するときに表示される欄のチャンネル番号）や録画内容が一致しているかをご確認ください。
●いちど設定した受信チャンネルを変更した場合、変更内容によっては「番組ナビ」で正しく番組を表示したり、録画予約できなくなることがあります。変更したあとは、番組表示や予約が正しくできるかを確認してください。

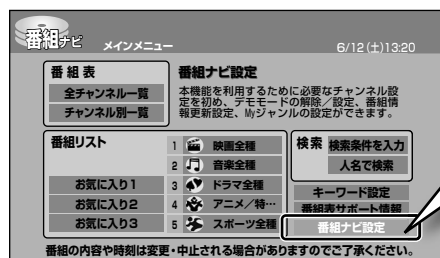
・外部機器チューナーを本機に接続して番組ナビをご利用になる場合は、別途「番組ナビチャンネル設定」で設定してください。
・「番組ナビダウンロード」で iNET を選択し、プロキシサーバーの設定が必要な場合、パソコンによる追加設定が必要となります。（54 ページ「ネット機能　本体設定」をご覧ください。

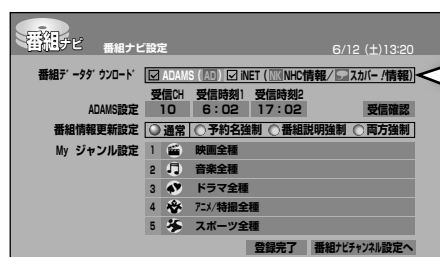
1

番組ナビ

「番組ナビ」を押す（停止中、再生中または録画中）

「番組ナビ　メインメニュー」が表示されます。

2

「番組ナビ設定」を選び、「決定」を押す

3

「番組データダウンロード」で、番組データの取込み方法を選ぶ

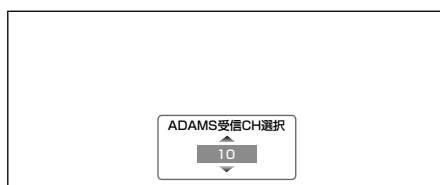
ADAMS：地上アナログ放送から番組データを受信します。
iNET：　インターネットを利用して、番組データサーバーから番組データをダウンロードします。（「設定 - ネットワーク設定」が必要です。50 ページ）

・NK NHC 情報－日刊編集センターの番組データサーバーからの情報です。
　スカパー！情報－ SKY PerfecTV! の番組データサーバーからの情報です。
・ADAMS と iNET の両方を選択することもできます。その場合、初期設定では地上放送のチャンネルは ADAMS からの番組データを表示するようになっています。変更するには「番組ナビチャンネル設定」（操作編 73 ページ）で設定を行なってください。

4

手順3 でADAMS だけを選択した場合：
手順3 でADAMS とiNET 両方を選択した場合：

「ADAMS 設定」の設定項目を設定し、「受信確認」を押す

項目を選び「決定」を押すと以下のような選択画面が表示されます。

方向ボタンで内容を選択し、「決定」を押します。

受信 CH：　本機をお使いになっている地域のテレビ朝日系列のチャンネル (ADAMS を受信するチャンネルポジション) を選択します。
受信時刻 1：番組データを受信する時刻を選択します。（朝刊相当）
受信時刻 2：番組データを受信する時刻を選択します。（夕刊相当）

・「受信確認」を押すと、番組データの受信が可能かどうかを確認し、メッセージを表示します。（受信の確認には、最大で約 5 分かかります。）
　※ ADAMS サービスの休止期間中（おおよそ深夜 1:00 ～ 5:00）は、受信確認ができません。また、休止期間は地域・曜日によって異なり、時間帯は将来変更される可能性があります。

5 「番組情報更新設定」の設定する項目を選び、「決定」を押す

ネット de ナビから予約した場合や手動入力で修正を加えるなどした予約名、番組説明、ジャンルを強制更新する設定を選びます。

通常：　推奨設定です。空欄の番組名も番組説明も自動的に入力・更新されます。

予約名強制：　手動で予約名を変更してあった場合でも、強制的に最新の番組名に更新されます。

番組説明強制：　手動で番組説明が入力してあっても、強制的に最新の番組説明に更新されます。

両方強制：　予約名、番組説明ともに、手動で入力してあっても、強制的に更新します。

・番組表から予約し、未修正の予約情報（予約名、番組説明、ジャンル）は、上記設定に関わらず更新します。また、空白の場合も更新します。
・予約情報の更新は iNET だけを選択の場合は一日約 1 回（不定期）と録画時（録画結果に反映）に行なわれます。
　ADAMS だけを選択した場合は一日約 2 回、ADAMS と iNET 両方を選択した場合は一日約 3 回行なわれます。

6

設定が終わったら「登録完了」を選び、「決定」を押す

「ADAMS」のお知らせ

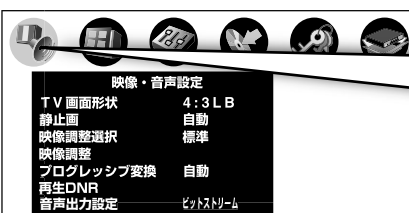
• テレビ朝日系列を受信できない地域では、ADAMS からのデータを利用できません。
• ADAMS による番組データは、受信時刻にならないと取得／更新ができません。ADAMS からの番組データをまだ取得していない状態で番組表を表示すると、空の番組表が表示されます。検索結果も空になります。
• ADAMS による番組データの受信中に以下のことが行なわれると、受信を延期し、次回の ADAMS データ配信時刻に再受信を試みます。（2005 年 1 月現在、休止期間を除いて約 2 時間後）
　－ テレビ朝日系列局以外の録画、予約録画の開始
　－ 電源 OFF
　－ HDD の初期化
　－ iNET からの一日 1 回の番組表取得
　－「ネット de ナビ」機能の本体設定／録るナビで「登録」が押された場合
　－「ネット de ナビ」機能のバージョンアップ作業
　また、各ナビ画面、ライブラリ画面などを表示しているときや、外部接続（ライン）を録画中に ADAMS 受信時刻になった場合も同様です。
　再受信に失敗しても、2 日後までは再受信を試みます。それ以降は、ADAMS 受信ができない旨の警告画面が表示され、ADAMS 受信確認ボタンを押すまでは再受信を中止します。
• 本機の電源 ON 時の ADAMS による番組データの受信には、「ADAMS 設定」の「受信 CH」に切り換える作業が発生します。
　以下の作業中に ADAMS 受信時刻になった場合には、チャンネルを切り換えて ADAMS の受信をして良いかどうかを選択する警告画面が表示されます。チャンネルの切り換えを拒否した場合には、受信を延期します。
　－「ADAMS 設定」で設定した「受信 CH」以外のチャンネルを視聴中のとき
　－ 上記チャンネルが選択された状態で再生中、ダビング中のとき
　また、ADAMS の受信作業中に各ナビ画面やライブラリなどの画面を表示しようとしたときも同様です。
• ADAMS 受信中は画面右上に ADAMS 受信中であることを示すアイコンが表示されます。
　電源 OFF 時には、本体表示窓に「ADAMS」と表示されます。
• ADAMS 受信時刻の約 2 分前に、ADAMS 番組データの受信準備を開始します。
• ADAMS の番組データ受信には数分～十数分かかります。
• ADAMS の受信時刻に毎回予約録画が重なるなどして番組データの受信ができないときは、受信時刻を変更するなどして、ADAMS が受信できるように対応してください。

音声出力の設定をする

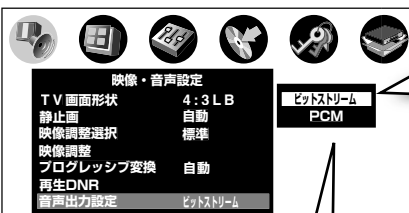
接続しているテレビやオーディオシステムに合わせて、音声出力方式を設定しましょう！

1 「設定」を押す

設定

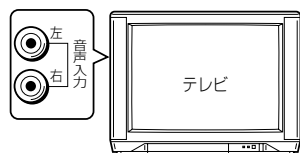
設定画面が表示されます。

2 「映像・音声設定」を選び、「決定」を押す

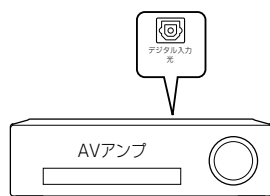
- 「映像・音声設定」が選ばれていないときは、方向ボタン(▲)で画面上部のアイコンの列にカーソルを戻してから、方向ボタン(◀/▶)を押してください。

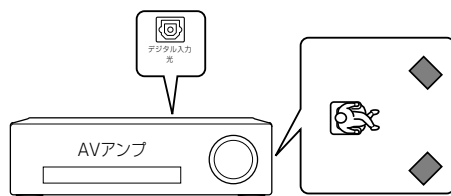
3 「音声出力設定」を選び、「決定」を押す

4 出力する音声方式を選ぶ

設定する内容の説明は、次のページをご覧ください。

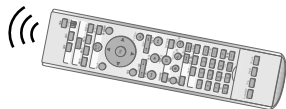
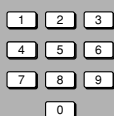
ビットストリーム：

テレビやオーディオ機器を、アナログ端子（赤、白）で本機に接続しているとき。（➡14 ページ）

（テレビのアナログ端子（赤、白）で本機に接続しているときは「PCM」に設定しても音声は出力されます。）

ドルビーデジタルのデコーダーを内蔵したアンプを本機に接続しているとき。（➡15 ページ）

PCM：

2ch デジタルステレオアンプを本機に接続しているとき。
（➡15 ページ）

5 設定が終わったら、「決定」を押す

- 設定画面を消すときには、「設定」を押します。

リモコンの設定（本機のリモコンでテレビを操作する）

他のメーカーのテレビを本機のリモコンで操作できます。

1 「モード」を押したまま、テレビのメーカー番号を番号ボタンで入力する

例：メーカー番号 07 を入力するには

モード　0 → 7

押したまま

メーカー	メーカー番号
東　芝	00
松　下　A	01
松　下　B	02
日　立	03
三　菱	04
シャープ	05
日本ビクター	06

メーカー	メーカー番号
三　洋　A	07
三　洋　B	08
ソニー	09
NEC	10
富士通ゼネラル	11
パイオニア	12

- メーカーによっては、二つ以上の設定番号があります。本機のリモコンで操作できるように、一つずつ入力してみてください。

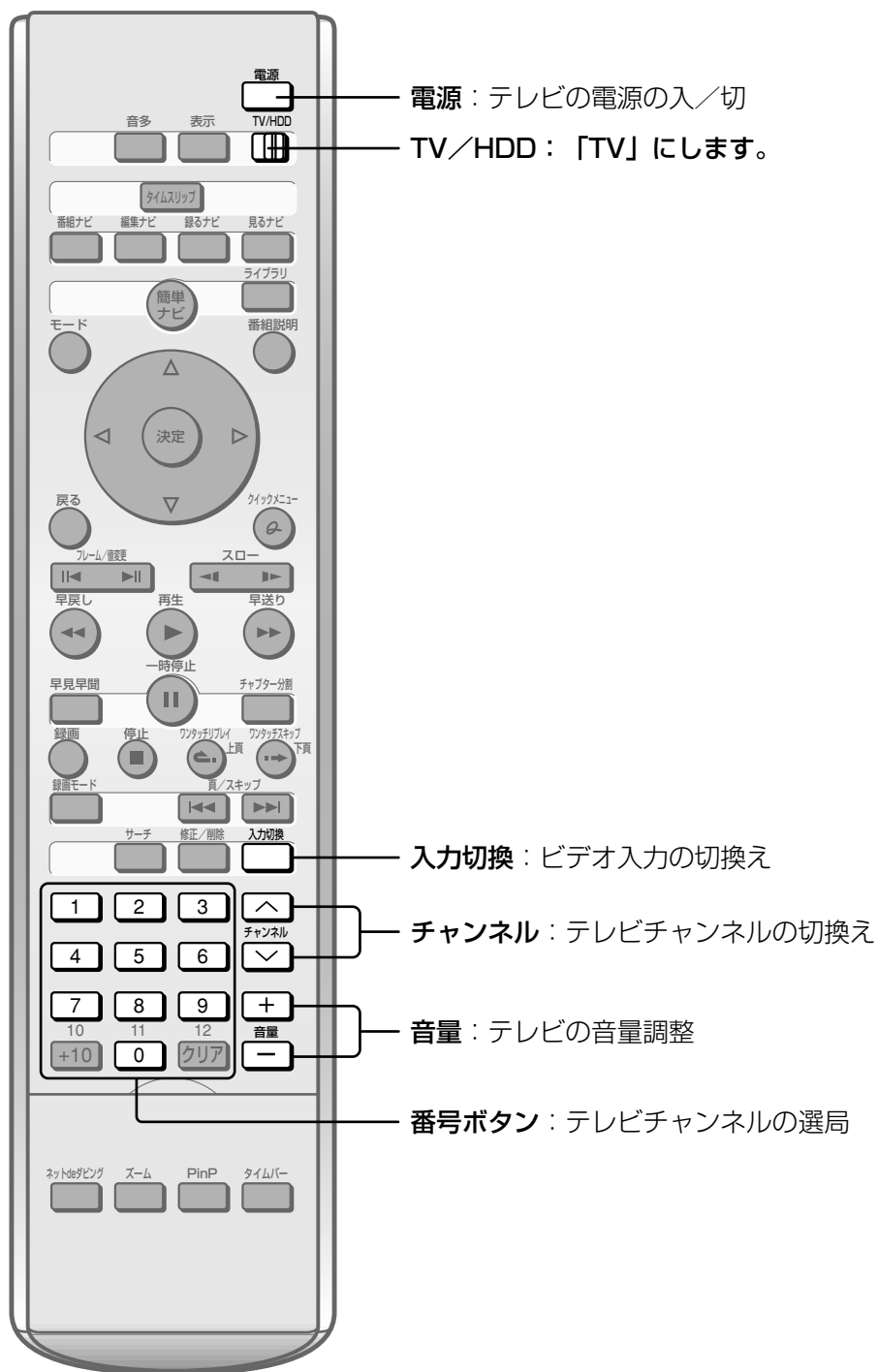
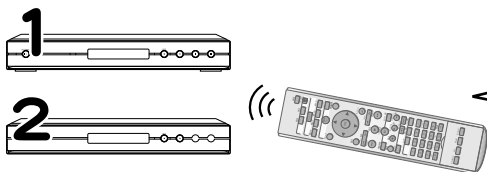
2 「モード」から指を離す

メーカー番号が指定されます。

お知らせ

- 出荷時は東芝のテレビに設定されています。
- テレビの種類によっては、本機のリモコンで操作できない場合や、一部操作できないボタンがあります。
- リモコンの電池を入れ換えたときは、メーカー番号を設定し直してください。

リモコンでテレビを操作する

テレビのメーカー番号を指定したあとに、リモコンをテレビに向けて操作します。

リモコンの設定（2台目、3台目をリモコンで操作する）

当社製のRDシリーズビデオレコーダーを2台または3台お使いになるときには、リモコンモードを別々に設定しておくと、誤動作の防止に役立ちます。（1台だけお使いになるときには、設定を変更する必要はありません。）

設定例：

別の当社製RDシリーズビデオレコーダーがDR1に設定してあるので、本機のリモコンモードをDR2にする
（リモコンモードは、本体とリモコンのそれぞれを設定する必要があります。）

■本体側のリモコンモードを設定する

1 「設定」を押す

設定画面が表示されます。

2

- 「各種操作設定」が選ばれていないときは、方向ボタン(▲)で画面上部のアイコンの列にカーソルを戻してから、方向ボタン(◀/▶)を戻してください。

3

4

- 「決定」を押したあとは、リモコンモードが切り換わるので、次のページのリモコン側の設定をするまで、リモコンが働かなくなります。

■リモコン側のリモコンモードを設定する

5

戻る

2

「戻る」を押したまま、番号ボタン「2」を押す

本体と同じリモコンモードを選びます。

	本体側	リモコン側
DR1 のモードで操作するとき	設定画面で「DR1」に設定	戻る + 1
DR2 のモードで操作するとき	設定画面で「DR2」に設定	戻る + 2
DR3 のモードで操作するとき	設定画面で「DR3」に設定	戻る + 3

お知らせ

- リモコンのリモコンモードと本体のリモコンモードが違うときには、操作したときに本体側のリモコンモードが本体の表示窓に約 3 秒間表示されます。
- 他の当社製 RD シリーズビデオレコーダーは、リモコン操作できる機能が異なることがあります。
- リモコンの電池を入れ換えたとき、または本体の時刻表示が点滅したときには、それぞれのリモコンモードを確認してください。

リモコン操作を一時的にオフにする

当社製の RD シリーズビデオレコーダーを複数台お使いのときなど、DR1、DR2、DR3 のモードの使い分けで足りない場合、本機が動作しないよう一時的に本機のリモコン信号受信を止めることができます。

本体の「❚❚」を約 5 秒以上押す

本体表示部に「DR - OFF」の表示が出て、リモコンは働かなくなります。
解除するときは、もう一度同様の操作をします。
（このとき、設定に応じて「DR - 1」、「DR - 2」または「DR - 3」が表示されます。）

地域番号と放送局一覧表

⇨24 ページの手順で地域番号を設定すると、この表にある放送局が各ポジションに自動設定されます。この表は2005年1月1日現在のものです。放送局等の変更があった場合は、初めに「地域番号でチャンネルを合わせる」(⇨24ページ)をしたあと、「手動でチャンネルを合わせる（変更)」(⇨26ページ）で修正してください。地上デジタル放送開始にともなう地上アナログ放送チャンネル移動の場合も変更が必要です。

都道府県	地域名	地域番号	ポジションとチャンネル名・受信チャンネル											
			1		2		3		4		5		6	
			チャンネル名	受信CH	チャンネル名	受信CH	チャンネル名	受信CH	チャンネル名	受信CH	チャンネル名	受信CH	チャンネル名	受信CH
初期設定	23区	44	NHK総合	1			NHK教育	3	日本テレビ	4	MXテレビ	14	TBSテレビ	6
北海道	札幌	01	HBCテレビ	1			NHK総合	3	TVHテレビ	17	STVテレビ	5		
	函館	02	UHBテレビ	27			HTBテレビ	35	NHK総合	4	TVHテレビ	21	HBCテレビ	6
	旭川	03			NHK教育	2			TVHテレビ	33	UHBテレビ	37	HTBテレビ	39
	帯広	04	UHBテレビ	32			HTBテレビ	34	NHK総合	4			HBCテレビ	6
	釧路	05			NHK教育	2	HTBテレビ	39	UHBテレビ	41				
	苫小牧	06			NHK教育	49			HTBテレビ	61	UHBテレビ	53		
	小樽	07			NHK教育	2			HTBテレビ	4	UHBテレビ	26		
	北見	08			NHK教育	2			HTBテレビ	61	UHBテレビ	59		
	室蘭	09			NHK教育	2			TVHテレビ	29	UHBテレビ	37	HTBテレビ	39
	網走	10	HBCテレビ	1			NHK総合	3			STVテレビ	5		
	稚内	11			UHBテレビ	26			NHK総合	28			STVテレビ	22
	名寄	12			UHBテレビ	26			NHK総合	4			STVテレビ	6
	根室	13			NHK教育	2					UHBテレビ	62	HTBテレビ	60
青森	青森	14	青森放送	1			NHK総合	3	ABA	34	NHK教育	5		
	八戸	15			IBCテレビ	2	テレビ岩手	37	めんこいテレビ	29			岩手朝日テレビ	27
	むつ	16							NHK総合	4			ABA	56
岩手	盛岡	17	テレビ岩手	35					NHK総合	4			IBCテレビ	6
	釜石	18			NHK総合	2			岩手朝日テレビ	62			めんこいテレビ	60
	二戸	19			IBCテレビ	2			岩手朝日テレビ	27	NHK総合	5		
宮城	仙台	20	東北放送	1			NHK総合	3			NHK教育	5		
	石巻	21	東北放送	59			NHK総合	51			NHK教育	49		
	気仙沼	22			NHK総合	2			東北放送	4			仙台放送	6
秋田	秋田	23			NHK教育	2					秋田朝日放送	31		
	大館	24	青森放送	1					NHK総合	4	秋田朝日放送	59	秋田放送	6
	大曲・横手	25			NHK教育	43					秋田朝日放送	41		
山形	山形	26							NHK教育	4			テレビユー山形	36
	鶴岡・酒田	27	山形放送	1			NHK総合	3					NHK教育	6
	米沢	28			さくらんぼテレビ	60			NHK教育	50			テレビユー山形	56
	新庄	29			NHK教育	2			さくらんぼテレビ	28			テレビユー山形	26
福島	福島・郡山	30			NHK教育	2			テレビユー福島	31			福島中央テレビ	33
	いわき	31							NHK総合	4			福島中央テレビ	58
	会津若松	32	NHK総合	1			NHK教育	3	テレビユー福島	47			福島テレビ	6
茨城	水戸	33	NHK総合	44			NHK教育	46	日本テレビ	42			TBSテレビ	40
	日立	34	NHK総合	52			NHK教育	50	日本テレビ	54			TBSテレビ	56
栃木	宇都宮	35	NHK総合	51			NHK教育	49	日本テレビ	53	栃木テレビ	31	TBSテレビ	55
	矢板	36	NHK総合	40			NHK教育	30	日本テレビ	36	栃木テレビ	33	TBSテレビ	42
群馬	前橋	37	NHK総合	52			NHK教育	50	日本テレビ	54	放送大学	40	TBSテレビ	56
	桐生	38	NHK総合	51			NHK教育	57	日本テレビ	53	放送大学	40	TBSテレビ	55
埼玉	さいたま	39	NHK総合	1			NHK教育	3	日本テレビ	4	放送大学	16	TBSテレビ	6
	熊谷・児玉	40	NHK総合	51			NHK教育	35	日本テレビ	53			TBSテレビ	55
	秩父	41	NHK総合	14			NHK教育	49	日本テレビ	16			TBSテレビ	18
千葉	千葉・船橋	42	NHK総合	1	MXテレビ	14	NHK教育	3	日本テレビ	4	放送大学	16	TBSテレビ	6
	銚子	43	NHK総合	51			NHK教育	49	日本テレビ	53			TBSテレビ	55
東京	23区	44	NHK総合	1	放送大学	16	NHK教育	3	日本テレビ	4	MXテレビ	14	TBSテレビ	6
	八王子	45	NHK総合	33			NHK教育	29	日本テレビ	35	MXテレビ	40	TBSテレビ	37
	多摩	46	NHK総合	49			NHK教育	47	日本テレビ	51	MXテレビ	61	TBSテレビ	53
神奈川	横浜・川崎	47	NHK総合	1			NHK教育	3	日本テレビ	4	放送大学	16	TBSテレビ	6
	横浜みなと	48	NHK総合	52			NHK教育	50	日本テレビ	54			TBSテレビ	56
	平塚・茅ヶ崎	49	NHK総合	33			NHK教育	29	日本テレビ	35			TBSテレビ	37
	小田原	50	NHK総合	52			NHK教育	50	日本テレビ	54			TBSテレビ	56
	秦野	51	NHK総合	47			NHK教育	49	日本テレビ	51			TBSテレビ	53
新潟	新潟	52					新潟テレビ21	21	テレビ新潟	29	新潟放送	5		
	上越	53	NHK教育	1			NHK総合	3					新潟テレビ21	37
富山	富山	54	北日本放送	1			NHK総合	3					チューリップテレビ	32
	高岡	55	北日本放送	50			NHK総合	48					チューリップテレビ	42
石川	金沢	56							NHK総合	4			北陸放送	6
	七尾	57	テレビ金沢	57			北陸朝日	59			NHK教育	5		
福井	福井	58					NHK教育	3						
	敦賀	59											NHK総合	6
山梨	甲府	60	NHK総合	1			NHK教育	3			山梨放送	5	テレビ山梨	37
長野	長野(美ヶ原)	61			NHK総合	2			長野朝日	20			テレビ信州	30
	長野(善光寺平)	62			NHK総合	44			長野朝日	50			テレビ信州	40
	松本	63			NHK総合	44			長野朝日	50			テレビ信州	48
	飯田	64					NHK教育	3	NHK総合	4			信越放送	6
	岡谷・諏訪	65	長野朝日	61					NHK総合	4			信越放送	6
岐阜	岐阜	66	東海テレビ	1			NHK総合	3			CBCテレビ	5	三重テレビ	33
	長良	67	東海テレビ	57			NHK総合	53			CBCテレビ	55		
	高山	68			NHK教育	2	中京テレビ	26	NHK総合	4			CBCテレビ	6
	各務原	69	東海テレビ	1			NHK総合	3			CBCテレビ	5		
	中津川	70					中京テレビ	26	NHK総合	4			メ～テレ	6
静岡	静岡	71			NHK教育	2			第一テレビ	31			SATV	33
	浜松	72			第一テレビ	30			NHK総合	4			SBS	6
	三島・沼津	73			NHK教育	51	第一テレビ	61			SATV	57		
	島田	74	NHK総合	56			NHK教育	54			SBS	62		
	富士	75			NHK教育	54	第一テレビ	27			SATV	29		
	藤枝	76	NHK総合	42			NHK教育	44			SBS	40		

表の見方

1	
チャンネル名	受信CH
NHK 総合	1

ポジション　選局の順番です。1 から64 までが使用できます。

受信チャンネル　新聞、雑誌に載っている放送局のことです。

ポジションとチャンネル名・受信チャンネル											
7		8		9		10		11		12	
チャンネル名	受信CH	チャンネル名	受信CH	チャンネル名	受信CH	チャンネル名	受信CH	チャンネル名	受信CH	チャンネル名	受信CH
tvk	42	フジテレビ	8	ちばテレビ	46	テレビ朝日	10	テレビ埼玉	38	テレビ東京	12
UHBテレビ	27					HTBテレビ	35			NHK教育	12
						NHK教育	10			STVテレビ	12
STVテレビ	7			NHK総合	9			HBCテレビ	11		
						STVテレビ	10			NHK教育	12
STVテレビ	7			NHK総合	9			HBCテレビ	11		
STVテレビ	57			NHK総合	51			HBCテレビ	55	TVHテレビ	47
STVテレビ	7			HBCテレビ	9			NHK総合	11	TVHテレビ	24
STVテレビ	7			NHK総合	9			HBCテレビ	53		
STVテレビ	7			NHK総合	9			HBCテレビ	11		
UHBテレビ	27			HTBテレビ	35					NHK教育	12
		HTBテレビ	24			HBCテレビ	10			NHK教育	30
		HTBテレビ	24			HBCテレビ	10			NHK教育	12
STVテレビ	7			NHK総合	9			HBCテレビ	11		
										青森テレビ	38
NHK教育	7			NHK総合	9	ABA	31	青森放送	11	青森テレビ	33
		青森テレビ	58			青森放送	10			NHK教育	12
		NHK教育	8			めんこいテレビ	33			岩手朝日テレビ	31
		テレビ岩手	58			IBCテレビ	10			NHK教育	12
		めんこいテレビ	29			テレビ岩手	37			NHK教育	12
東日本放送	32			ミヤギテレビ	34					仙台放送	12
東日本放送	61			ミヤギテレビ	55					仙台放送	57
		東日本放送	43			NHK教育	10			ミヤギテレビ	37
				NHK総合	9			秋田放送	11	秋田テレビ	37
		NHK教育	8							秋田テレビ	57
				NHK総合	45			秋田放送	47	秋田テレビ	51
		NHK総合	8			山形放送	10	さくらんぼテレビ	30	山形テレビ	38
		テレビユー山形	22					さくらんぼテレビ	24	山形テレビ	39
		NHK総合	52			山形放送	54			山形テレビ	58
				NHK総合	9			山形放送	11	山形テレビ	58
				NHK総合	9	福島放送	35	福島テレビ	11		
テレビユー福島	62	福島テレビ	8			NHK教育	10			福島放送	60
		福島中央テレビ	37			福島放送	41				
		フジテレビ	38			テレビ朝日	36			テレビ東京	32
		フジテレビ	58			テレビ朝日	60			テレビ東京	62
		フジテレビ	57			テレビ朝日	41			テレビ東京	44
		フジテレビ	45			テレビ朝日	59			テレビ東京	61
テレビ埼玉	38	フジテレビ	58			テレビ朝日	60	群馬テレビ	48	テレビ東京	62
		フジテレビ	35			テレビ朝日	59	群馬テレビ	41	テレビ東京	61
テレビ埼玉	38	フジテレビ	8			テレビ朝日	10	群馬テレビ	48	テレビ東京	12
テレビ埼玉	30	フジテレビ	57			テレビ朝日	59	群馬テレビ	48	テレビ東京	61
テレビ埼玉	47	フジテレビ	29			テレビ朝日	38			テレビ東京	44
tvk	42	フジテレビ	8	ちばテレビ	46	テレビ朝日	10			テレビ東京	12
		フジテレビ	57	ちばテレビ	39	テレビ朝日	59			テレビ東京	61
tvk	42	フジテレビ	8	ちばテレビ	46	テレビ朝日	10	テレビ埼玉	38	テレビ東京	12
		フジテレビ	31			テレビ朝日	45			テレビ東京	62
		フジテレビ	55			テレビ朝日	57			テレビ東京	59
tvk	42	フジテレビ	8	ちばテレビ	46	テレビ朝日	10			テレビ東京	12
tvk	48	フジテレビ	58	ちばテレビ	46	テレビ朝日	60			テレビ東京	62
tvk	31	フジテレビ	39			テレビ朝日	41			テレビ東京	43
tvk	46	フジテレビ	58			テレビ朝日	60			テレビ東京	62
tvk	61	フジテレビ	55			テレビ朝日	57			テレビ東京	59
		NHK総合	8			新潟総合テレビ	35			NHK教育	12
		テレビ新潟	27			新潟放送	10			新潟総合テレビ	33
						NHK教育	10			富山テレビ	34
						NHK教育	46			富山テレビ	44
北陸朝日	25	NHK教育	8			テレビ金沢	33			石川テレビ	37
石川テレビ	55			NHK総合	9			北陸放送	11		
				NHK総合	9			福井放送	11	福井テレビ	39
		福井放送	8			福井テレビ	38			NHK教育	12
				NHK教育	9	長野放送	38	信越放送	11		
				NHK教育	46	長野放送	42	信越放送	48		
				NHK教育	46	長野放送	42	信越放送	40		
		テレビ信州	42			長野放送	40			長野朝日	44
		NHK教育	8			テレビ信州	59			長野放送	47
テレビ愛知	25			NHK教育	9	GBS	37	メ～テレ	11	中京テレビ	35
				NHK教育	49	GBS	61	メ～テレ	59	中京テレビ	47
		東海テレビ	8			GBS	38			メ～テレ	12
				NHK教育	9	GBS	37	メ～テレ	11	中京テレビ	35
		CBCテレビ	8			東海テレビ	10	GBS	28	NHK教育	12
				NHK総合	9			SBS	11	テレビ静岡	35
		NHK教育	8			SATV	28			テレビ静岡	34
テレビ静岡	59			NHK総合	53			SBS	55		
第一テレビ	48					SATV	50			テレビ静岡	58
テレビ静岡	39			NHK総合	52			SBS	41		
第一テレビ	24					SATV	26			テレビ静岡	38

（つづく）

地域番号と放送局一覧表（つづき）

24 ページの手順で地域番号を設定すると、この表にある放送局が各ポジションに自動設定されます。

（つづき）

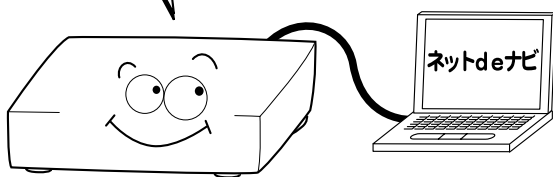
都道府県	地域名	地域番号	1 チャンネル名	1 受信CH	2 チャンネル名	2 受信CH	3 チャンネル名	3 受信CH	4 チャンネル名	4 受信CH	5 チャンネル名	5 受信CH	6 チャンネル名	6 受信CH
愛知	名古屋	77	東海テレビ	1			NHK総合	3			CBCテレビ	5	三重テレビ	33
	豊橋	78	東海テレビ	56			NHK総合	54			CBCテレビ	62	三重テレビ	33
	豊田	79	東海テレビ	57			NHK総合	53			CBCテレビ	55	三重テレビ	33
三重	津	80	東海テレビ	1			NHK総合	3			CBCテレビ	5	三重テレビ	33
	伊勢	81	東海テレビ	57			NHK総合	53			CBCテレビ	55	三重テレビ	59
	名張	82	東海テレビ	62			NHK総合	52			CBCテレビ	60	三重テレビ	58
滋賀	大津	83			NHK総合	28			毎日テレビ	36			ABCテレビ	38
	彦根	84			NHK総合	52			毎日テレビ	54			ABCテレビ	58
京都	京都	85			NHK総合	32	テレビ大阪	19	毎日テレビ	4			ABCテレビ	6
	山科	86			NHK総合	52			毎日テレビ	54			ABCテレビ	56
	福知山	87			NHK総合	50			毎日テレビ	54			ABCテレビ	58
	舞鶴	88			NHK総合	51			毎日テレビ	53			ABCテレビ	55
大阪	大阪	89			NHK総合	2	テレビ大阪	19	毎日テレビ	4	サンテレビ	36	ABCテレビ	6
兵庫	神戸	90			NHK総合	28			毎日テレビ	31	テレビ大阪	19	ABCテレビ	41
	姫路	91			NHK総合	50			毎日テレビ	54			ABCテレビ	58
	明石	92			NHK総合	51			毎日テレビ	53	テレビ大阪	19	ABCテレビ	57
	川西	93			NHK総合	29			毎日テレビ	35			ABCテレビ	37
	灘	94			NHK総合	52			毎日テレビ	54	テレビ大阪	19	ABCテレビ	56
	長田	95			NHK総合	44			毎日テレビ	38			ABCテレビ	40
	北淡・垂水	96			NHK総合	51			毎日テレビ	53			ABCテレビ	57
	三木	97			NHK総合	44			毎日テレビ	34			ABCテレビ	38
奈良	奈良	98			NHK総合	2			毎日テレビ	4	KBS京都	34	ABCテレビ	6
	生駒	99			NHK総合	2			毎日テレビ	4			ABCテレビ	6
	五條	100			NHK総合	43			毎日テレビ	33			ABCテレビ	35
和歌山	和歌山	101			NHK総合	32			毎日テレビ	42	テレビ和歌山	30	ABCテレビ	44
	海南・田辺	102			NHK総合	50			毎日テレビ	54	テレビ和歌山	56	ABCテレビ	58
	新宮	103			NHK総合	44			毎日テレビ	36	テレビ和歌山	34	ABCテレビ	38
鳥取	鳥取	104	日本海テレビ	1			NHK総合	3	NHK教育	4				
	米子	105					NHK総合	42			NHK教育	5		
	倉吉	106	日本海テレビ	1			NHK総合	3	NHK教育	4				
島根	松江	107	日本海テレビ	30									NHK総合	6
	浜田	108			NHK総合	2	日本海テレビ	54			山陰放送	5		
岡山	岡山	109					NHK教育	3			NHK総合	5	テレビせとうち	23
	津山	110			NHK総合	2			テレビせとうち	56			瀬戸内海放送	62
	笠岡	111			NHK総合	2			NHK教育	4	テレビせとうち	19	山陽放送	6
広島	広島	112	テレビ新広島	31			NHK総合	3	中国放送	4				
	福山	113	テレビ新広島	54			NHK教育	3			NHK総合	5		
	呉	114	NHK教育	1			広島ホームテレビ	24			広島テレビ	5		
	尾道	115	NHK総合	1			広島ホームテレビ	24			テレビ新広島	26		
山口	山口	116	NHK教育	42									山口朝日放送	52
	下関	117	NHK教育	41			TVQ	23	山口放送	4			山口朝日放送	21
	宇部	118	NHK教育	14									山口朝日放送	31
	岩国	119	NHK教育	1									山口朝日放送	28
	防府	120	NHK教育	1									山口朝日放送	28
徳島	徳島	121	四国放送	1			NHK総合	3	毎日テレビ	4			ABCテレビ	6
香川	高松	122					NHK教育	39			NHK総合	37	テレビせとうち	19
	丸亀	123					NHK教育	40			NHK総合	44	テレビせとうち	16
愛媛	松山	124			NHK教育	2							NHK総合	6
	今治	125			NHK教育	30							NHK総合	32
	新居浜	126			NHK総合	2			NHK教育	4			南海放送	6
	宇和島	127	NHK教育	1									NHK総合	6
高知	高知	128							NHK総合	4			NHK教育	6
	中村	129	NHK総合	1			高知放送	3					テレビ高知	32
福岡	福岡	130	KBC	1			NHK総合	3	RKB	4	TVQ	19	NHK教育	6
	北九州	131			KBC	2	FBS	35			TVQ	23	NHK総合	6
	久留米	132	KBC	57			NHK総合	46	RKB	48	TVQ	14	NHK教育	54
	大牟田	133	KBC	58			NHK総合	53	RKB	61	TVQ	19	NHK教育	50
	行橋	134			KBC	57	FBS	43			TVQ	19	NHK総合	49
佐賀	佐賀	135			NHK教育	40	FBS	52	STS	36	TVQ	14	KBC	57
	伊万里	136	NHK教育	44			FBS	52	STS	41	TVQ	14	KBC	57
長崎	長崎	137	NHK教育	1			NHK総合	3			NBC	5		
	佐世保	138			NHK教育	2							NCC	31
	諫早	139	NHK教育	45			NHK総合	47			NBC	49		
熊本	熊本	140			NHK教育	2	KAB	16	KKT	22			TKU	34
	水俣	141	NHK教育	1			KAB	32	NHK総合	4			RKK	6
大分	大分	142					NHK総合	3			OBS	5	OAB	24
	中津	143					NHK総合	48			OBS	51	OAB	17
	佐伯	144	NHK教育	1							TOS	49	OAB	31
宮崎	宮崎	145					UMK	35						
	延岡	146			NHK教育	2			NHK総合	4			MRT	6
鹿児島	鹿児島	147	MBC	1			NHK総合	3			NHK教育	5		
	鹿屋	148			NHK教育	2			NHK総合	4			MBC	6
	阿久根	149							KKB	23			KTS	35
沖縄	那覇	150			NHK総合	2							QAB	28

表の見方

1	
チャンネル名	受信CH
NHK 総合	1

ポジション　選局の順番です。1 から64 までが使用できます。

受信チャンネル　新聞、雑誌に載っている放送局のことです。

ポジションとチャンネル名・受信チャンネル											
7		8		9		10		11		12	
チャンネル名	受信CH	チャンネル名	受信CH	チャンネル名	受信CH	チャンネル名	受信CH	チャンネル名	受信CH	チャンネル名	受信CH
テレビ愛知	25			NHK教育	9	GBS	37	メ～テレ	11	中京テレビ	35
テレビ愛知	52			NHK教育	50	GBS	37	メ～テレ	60	中京テレビ	58
テレビ愛知	49			NHK教育	51	GBS	37	メ～テレ	61	中京テレビ	59
テレビ愛知	25			NHK教育	9	GBS	37	メ～テレ	11	中京テレビ	35
テレビ愛知	25			NHK教育	49	GBS	37	メ～テレ	61	中京テレビ	47
テレビ愛知	25			NHK教育	50	GBS	37	メ～テレ	56	中京テレビ	54
KBS京都	34	関西テレビ	40	びわ湖放送	30	読売テレビ	42			NHK教育	46
		関西テレビ	60	びわ湖放送	56	読売テレビ	62			NHK教育	50
KBS京都	34	関西テレビ	8			読売テレビ	10			NHK教育	12
KBS京都	62	関西テレビ	58			読売テレビ	60			NHK教育	50
KBS京都	56	関西テレビ	60			読売テレビ	62			NHK教育	52
KBS京都	57	関西テレビ	59			読売テレビ	61			NHK教育	49
KBS京都	34	関西テレビ	8			読売テレビ	10			NHK教育	12
		関西テレビ	43	サンテレビ	36	読売テレビ	47			NHK教育	45
		関西テレビ	60	サンテレビ	56	読売テレビ	62			NHK教育	52
		関西テレビ	59	サンテレビ	55	読売テレビ	61			NHK教育	49
		関西テレビ	39	サンテレビ	33	読売テレビ	41			NHK教育	31
		関西テレビ	58	サンテレビ	62	読売テレビ	60			NHK教育	50
		関西テレビ	42	サンテレビ	34	読売テレビ	48			NHK教育	46
		関西テレビ	59	サンテレビ	55	読売テレビ	61			NHK教育	49
		関西テレビ	40	サンテレビ	36	読売テレビ	42			NHK教育	46
		関西テレビ	8			読売テレビ	10	奈良テレビ	55	NHK教育	12
		関西テレビ	8			読売テレビ	10	奈良テレビ	26	NHK教育	22
		関西テレビ	37			読売テレビ	39	奈良テレビ	41	NHK教育	45
		関西テレビ	46			読売テレビ	48			NHK教育	25
		関西テレビ	60			読売テレビ	62			NHK教育	52
		関西テレビ	40			読売テレビ	42			NHK教育	46
						山陰放送	22			山陰中央テレビ	24
		日本海テレビ	8			山陰放送	10			山陰中央テレビ	34
		山陰中央テレビ	58			山陰放送	56				
		山陰中央テレビ	34			山陰放送	10			NHK教育	12
		山陰中央テレビ	58	NHK教育	9						
瀬戸内海放送	25			西日本放送	9			山陽放送	11	岡山放送	35
山陽放送	7			西日本放送	58			岡山放送	60	NHK教育	12
				西日本放送	17	瀬戸内海放送	21	岡山放送	60		
NHK教育	7			広島ホームテレビ	35					広島テレビ	12
中国放送	7			広島ホームテレビ	57			広島テレビ	11		
テレビ新広島	26			中国放送	9			NHK総合	11		
NHK教育	7					中国放送	10			広島テレビ	12
テレビ山口	49			NHK総合	44			山口放送	46		
テレビ山口	33			NHK総合	39	TNC	10			FBS	35
テレビ山口	20			NHK総合	16	TNC	10	山口放送	18		
テレビ山口	22			NHK総合	9			山口放送	11		
テレビ山口	38			NHK総合	9			山口放送	11		
		関西テレビ	8			読売テレビ	10			NHK教育	38
瀬戸内海放送	33			西日本放送	41			山陽放送	29	岡山放送	31
瀬戸内海放送	42			西日本放送	20			山陽放送	18	岡山放送	22
		あいテレビ	29	EAT	25	南海放送	10	広島ホームテレビ	35	愛媛放送	37
		あいテレビ	27	EAT	17	南海放送	34			愛媛放送	36
EAT	14	あいテレビ	27							愛媛放送	36
		あいテレビ	34	EAT	16	南海放送	10			愛媛放送	32
		高知放送	8			テレビ高知	38			高知さんさんテレビ	40
		高知さんさんテレビ	14					NHK教育	11		
				TNC	9					FBS	37
		RKB	8			TNC	10			NHK教育	12
				TNC	60					FBS	52
				TNC	55					FBS	43
		RKB	60			TNC	54			NHK教育	46
		RKB	48	NHK総合	38	TNC	60	RKK	11		
		RKB	48	NHK総合	51	TNC	60	RKK	11		
KTN	37			NCC	27			NIB	25		
KTN	35	NHK総合	8			NBC	10	NIB	17		
KTN	42			NCC	24			NIB	20		
				NHK総合	9			RKK	11		
		KKT	36			TKU	38				
TOS	36									NHK教育	12
TOS	37									NHK教育	45
NHK総合	7			OBS	9						
		NHK総合	8			MRT	10			NHK教育	12
		UMK	39								
KKB	32			KTS	38			KYT	30		
		KKB	31			KTS	33			KYT	25
		NHK総合	8			MBC	10	KYT	17	NHK教育	12
		沖縄テレビ	8			琉球放送	10			NHK教育	12

ネット機能

パソコンで本機を操作するための接続や設定を説明します。

動作環境について

本機は、IEEE（米国電気電子技術者協会）802.3 規格に準拠しています。ネット de ナビ機能をお使いいただくためには、以下の環境が必要です。パソコンを接続する前にお確かめください。

パソコン

OS：Windows® 2000／XP
Mac OSX（10.3）
カラーモニター：16 ビットカラー以上、800 × 600 ドット以上
必要なデバイス：LAN ポート（100Base-TX／10Base-T）

WWW ブラウザ

Windows® の場合：　Internet Explorer 6.0
Mac OSX（10.3）の場合：safari 1.2
上記バージョン以降については、すべての動作を保証するものではありません。

ネット de ナビの機能を使うには、Java VM Ver.1.4.2 がインストールされている必要があります。最新の Java VM を入手するには、米国 Sun Microsystems, Inc. の http://java.com/ja/ のサイトでご確認ください。
ネット de ナビの機能「ネット de モニター」を使うには、QuickTime Ver.6.5.1 がインストールされている必要があります。QuickTime を入手するには、Apple Computer, Inc. のサイト
http://www.apple.co.jp/quicktime/download/
でご確認ください。
（2004 年 7 月現在）

ネットワーク接続環境

ブロードバンド常時接続の環境。

お知らせ
- 動作環境は、予告なく変更される場合があります。また、すべての動作を保証するものではありません。
- 本機に関する最新情報は、当社ホームページでご確認ください。（http://www3.toshiba.co.jp/hdd-dvd/support/）
- パソコンや WWW ブラウザの上記以降のバージョンについてお使いいただけるかは「RD シリーズサポートダイヤル」（☞71 ページ）にお問い合わせください。

用語と商標について

- Microsoft、Windows、Internet Explorer は米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
  Windows® 2000...Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system Service Pack3(SP3) 日本語版
  Windows® XP...Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版
- Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。
- Macintosh、Mac、safari、QuickTime は、米国および他の国で登録されている Apple Computer, Inc の商標または登録商標です。
- Java およびすべての Java 関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc. の商標または登録商標です。

制限事項と免責事項

制限事項

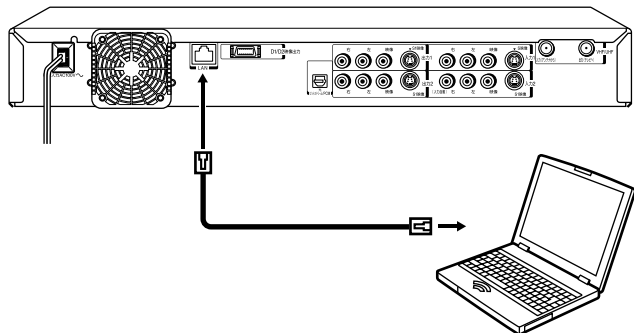
- 本機能は、本機が動作状態のときにだけ使用できます。また、本機能で本体側電源を入／切することはできません（「録画予約機能」や「終了後電源切る」を設定した場合を除く）。
- 本機能は、パソコン上で録画予約を設定・変更したり、タイトル名・チャプター名・番組情報等のテキスト情報の編集や各種設定の変更、サムネイル表示はできますが、それ以外の情報の取得や変更、追加はできません。
- 本機能は、パソコン上での動画の再生や、画像・音声データの取込み／編集／書出し／ファイル転送をするものではありません。
- ブロードバンド常時接続のパソコンと接続する場合は、カテゴリー5と表示された10BASE-T/100BASE-TXのLANケーブルをご使用ください。
  直接本機とパソコンを接続する場合は、付属のクロスケーブルをご使用ください。
- 動作環境
  タイトル名などの文字入力、ライブラリの管理、ネットリモコンの利用に必要な環境。
  1. OS（オペーレーティングシステム）:
     Windows® 2000、Windows® XP（日本語版）
     Mac OSX（10.3）（日本語版）
  2. DOS/V互換パソコンまたはMacintoshコンピュータ（LANコネクタが必要）（市販品）
  3. WWWブラウザ（Windows®）：Internet Explorer（対応バージョンについては、➡46ページをご覧ください。）
     WWWブラウザ（Mac OS）：Safari（対応バージョンについては、➡46ページをご覧ください。）
- 「iEPG予約機能」をご使用になる場合にはあわせて以下の環境が必要です。
  4. インターネット常時接続環境（ブロードバンド接続必須）
  5. ハブ機能を持ったブロードバンドルーター（DHCP機能搭載を推奨）
- 有線のLAN接続が家庭の環境で困難な場合
  6. 無線LANアクセスポイントと本機につなぐ無線LANイーサネットアダプタ（市販品）
- 動作環境にすべて合致していても正常に動作しない場合や、何らかの不具合が発生することがあります。すべての環境での動作を保証するものではありません。
- 本機の通信機能は、米国電気電子技術協会IEEE802.3に準拠しています。
- 本機とパソコン間の通信状態によっては、表示が遅くなったり、表示や通信にエラーが発生する場合があります。
- プロバイダ（インターネット接続事業者）側の設定や制限によっては、本機能の一部が使用できない場合があります。
- 電話通信事業者およびプロバイダとの契約費用および通信に使用される通信費用は、お客様ご自身でお支払いください。なお、プロバイダ指定の回線接続機器（ADSLモデムなど）に10BASE-Tまたは、100BASE-TXのLANポートがない場合は接続できません。
- ADSLでご利用いただくには、ADSLモデムが必要です。通信事業者やプロバイダが採用している接続方式・契約借款などによって、本製品をご利用いただけない場合や同時接続する台数に制限や条件がある場合があります。（契約が一台に制限される場合、すでに接続されているパソコンがあると、本機を二台目として接続することが認められていないことがあります）
- プロバイダによってはルータの使用を禁止あるいは制限している場合があります。
  詳しくはご契約のプロバイダにお問い合わせください。
- 「メール予約機能」、「携帯メール予約機能」をご利用になるには、POP3またはAPOPに対応したご家庭から接続可能なeメールのアカウントが別途必要です。携帯電話などのメールアドレスのように、ご家庭のパソコンからアクセスできないeメールのアカウントはご利用になれません。本機が同ネットワーク経由でインターネットプロバイダのメールサーバーにアクセスできるよう、常時接続されている必要があります。なお、本機とメールサーバーとの接続に際し、パソコンの電源を入れておく必要はありませんが、パソコン側で自動的にメールサーバーからメールを受信してサーバー側のメールを受信時に削除されるように設定している場合、本機で予約メールを受信する前に消えることがありますので、サーバーにコピーを残すなどの設定変更が必要です。
- 携帯電話からのメール予約には、インターネットメールを使用してください。ショートメールのような携帯電話間だけのメール機能では使用できません。
- ポータルサイトのwebメール（POP3対応していない）はメール予約の設定には使用できません（録画予約完了通知のアドレスには設定できます）。
- セキュリティソフトウェア自体やその設定によっては、本機能の一部が使用できない場合があります。

免責事項

- 本機能によって接続した機器に通信障害等の不具合が生じた場合の結果について、当社は一切の責任を負いません。
- お客様の居住環境が、ブロードバンド常時接続にできない場合、当社は一切責任を負いません。
- 火災、地震などの自然災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた障害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本機能の使用または使用不能から生ずる付随的な障害（事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化·消失、インターネット契約料金・通信費用の損失など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 接続した機器、使用されるソフトウェアとの組み合わせによる誤動作や、ハングアップなどから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本機能を使用中、万一何らかの不具合によって、録画・録音・編集されなかった場合の内容の補償および付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断など）に対して、当社は一切の責任を負いません。
- インターネットを使用して提供されるサービスは、予告なく一時停止したり、サービス自体が終了される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

パソコンとの接続（概要）

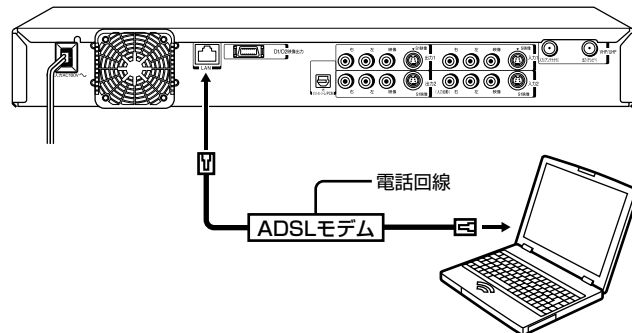
パソコンと接続するためには、LAN 接続できるパソコンが必要です。
接続には、大きく分けてパソコンと直接接続する方法と、インターネット常時接続のパソコンと接続する方法があります。それぞれの接続の方法で使える機能が異なります。

パソコンと直接接続する

■パソコンから以下のことができます。

- ●録画予約と変更（録るナビ）
- ●タイトル情報の編集（タイトル一覧／タイトルサムネイル一覧）
- ●ライブラリの確認（ライブラリ）
- ●本体操作（ネットリモコン）

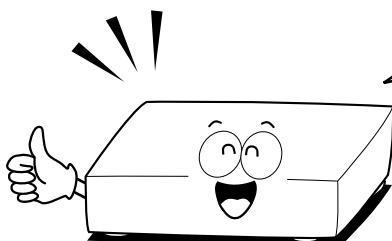
以下の設定が必要です

① パソコンと接続する（49 ページ）
② ネットワーク設定をする（初回設定）（50 ページ）
③ パソコンの設定をする（52 ページ）
④ ネット de ナビを起動する（53 ページ）

インターネット常時接続のパソコンと接続する

■パソコンで以下のことができます。

- ●録画予約と変更（録るナビ）
- ●タイトル情報の編集（タイトル一覧／タイトルサムネイル一覧）
- ●ライブラリの確認（ライブラリ）
- ●iEPG で録画予約
- ●本体操作（ネットリモコン）
- ●ソフトのバージョンアップ
- ●予約名と番組情報のオンライン取得と自動更新

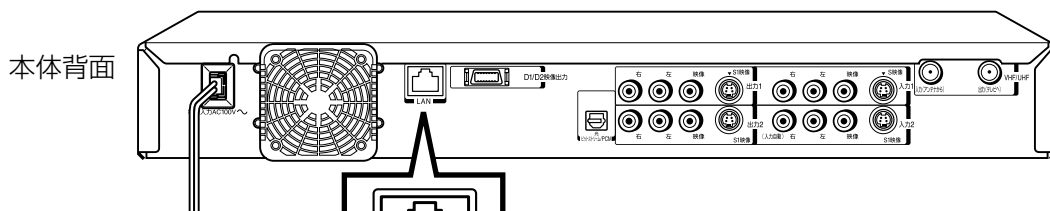
以下の設定が必要です

① パソコンと接続する（49 ページ）
② ネットワーク設定をする（初回設定）（50 ページ）
③ ネット de ナビを起動する（53 ページ）
④ 本体設定（54 ページ）
⑤ チャンネル名を設定する（操作編 155 ページ）

本機をインターネット常時接続のパソコンと接続すれば「ネット de ナビ」の機能を最大限に活用できます。

パソコンと接続する

本体背面

LAN

LAN 端子へ

使用ケーブルについて

- 直接本機と接続する場合は付属の LAN クロスケーブルをお使いください。
- ルーターを使って接続する場合は市販の LAN ストレートケーブル（カテゴリ 5/CAT5）をお使いください。

直接パソコンと接続する

クロスケーブル

LAN（Ether）端子へ

ルーターを使ってパソコンと接続する（例：ADSL）

ADSL モデム
（ルーター内蔵タイプ）

ルーター

ADSL モデム

電話回線

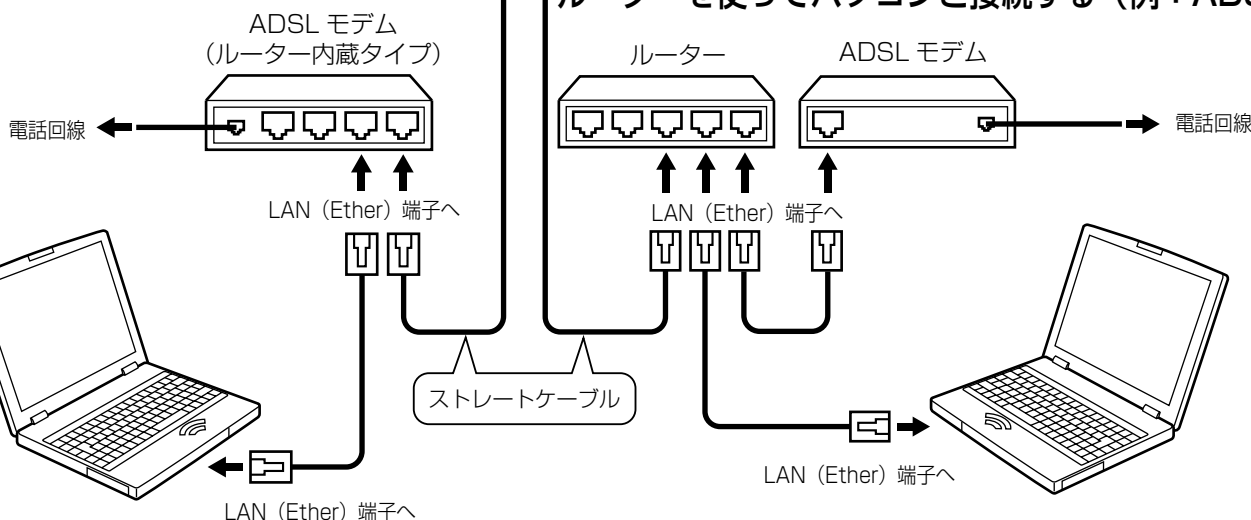
電話回線

LAN（Ether）端子へ

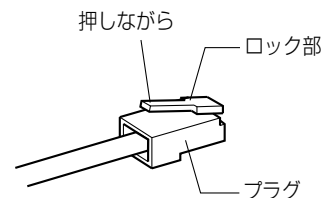
LAN（Ether）端子へ

ストレートケーブル

LAN（Ether）端子へ

LAN（Ether）端子へ

※「番組ナビ」での ADSL モデム（ルータータイプなど）の接続は上記の「ルーターを使ってパソコンと接続する」をご参照ください。その際、パソコンと本機との接続は不要です。ただし、プロキシサーバーの設定が必要な場合、パソコンによる追加設定が必要となります。(⇨54、55 ページ)

ご注意

- LAN ケーブルの抜き差しをするときは、本機とパソコンの電源を切ってください。
- LAN ケーブルの抜き差しは、プラグを持って行なってください。
  抜くときは、LAN ケーブルを引っ張らず、ロック部を押しながら抜いてください。
- LAN 端子に電話のモジュラーケーブルを接続しないでください。
- CATV インターネット、B フレッツ等も使用できますが、さまざまな接続形態がありますので回線業者やプロバイダの指示に従ってください。

お知らせ

- プロバイダによって、インターネットに接続できる機器の台数が制限されている場合があります。詳しくはご契約のプロバイダにお問い合わせください。

ネットワーク設定をする（初回設定）

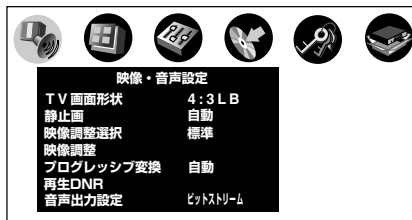
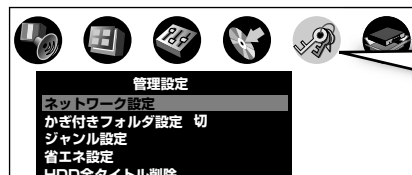
準備

- 本機とパソコンを直接、またはインターネット常時接続のパソコンと接続してください。（➡49 ページ）

1 停止中に「設定」を押す

設定

設定画面が表示されます。

2

3 「ネットワーク設定」を選び、「決定」を押す

ネットワーク設定画面が表示されます。

4

不正なアクセスなどを防ぐため、「本体ユーザー名」と「本体パスワード」を必ず入力する必要があります。ユーザー名とパスワードは、他人に知られたり、容易に推測されないような、お客様独自のものにしてください。
これらの入力をしないと、設定を完了できません。

- **次のページの表にしたがって、各項目を設定します。**

5 設定が終わったら「モード」を押す

モード

設定内容が保存され、本体側の設定を終了しました。
本体の電源を入れ直し、パソコン側の設定をしてください。

お知らせ

- 本体の設定はネット de ナビを起動後、「本体設定」で変更することができます。

設定項目

■本体の設定

本体名	半角英数字記号15文字以内	通常は設定を変える必要はありません。本機を複数台接続する場合は、それぞれ本体ごとに変更してください。
本体ユーザー名	半角英数字記号16文字以内	パソコンから本機にアクセスするためのIDです。 他人に知られたり、容易に推測されないような、お客様独自のものにしてください。（避けた方がよい例：ご自身やご家族の名前、電話番号、誕生日、住所の地番、車のナンバー、同じ数字や記号の単純な並び など）
本体パスワード	半角英数字記号16文字以内	パソコンから本機にアクセスするためのパスワードです。 他人に知られたり、容易に推測されないような、お客様独自のものにしてください。（避けた方がよい例：ご自身やご家族の名前、電話番号、誕生日、住所の地番、車のナンバー、同じ数字や記号の単純な並び など） パスワードを入力すると「＊」で表示されます。 パスワードを忘れたときは、新たなパスワードを入力し、設定してください。
本体ポート番号	80	通常は設定を変える必要はありません。うまく接続できないときや、機能の一部が働かないときに、2000～10000の間で変更します。

■ネットワークの設定（パソコンと直接接続した場合）

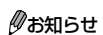
DHCP	使わない（使用しない）※	ネットワークの情報を手動で設定します。
IPアドレス	パソコンのIPアドレスが192.168.1.10の場合 例：192.168.1.15	本機と接続するパソコンと同じサブネット内の異なるアドレスを設定します。
サブネットマスク	例：255.255.255.0	接続するネットワーク環境のサブネットマスクを設定します。
デフォルトゲートウェイ	例：192.168.1.1	本機がゲートウェイを使う場合に設定します。
DNSサーバー	例：192.168.1.1	本機がDNSを使う場合に設定します。
MACアドレス	（設定不可）	各本体ごとに決められているMACアドレスを表示しています。変更はできません。
接続確認		本機と接続したパソコンに接続されているか確認します。 注：「接続確認」を押してDNSサーバーに関するメッセージが表示される場合は無視してください。

※「ネット de ナビ」での表示

お知らせ
- IP アドレスは、プライベート IP アドレスが設定できます。（例：192.168.1.1 ～ 192.168.1.254）

■ネットワークの設定（インターネット常時接続のパソコンと直接接続した場合）

DHCP	使う（使用する）※	ネットワークの情報を自動的に取得します。
IPアドレス	（設定不要）	DHCPサーバーから取得したIPアドレスが表示されます。
サブネットマスク	（設定不要）	DHCPサーバーから取得したサブネットマスクが表示されます。
デフォルトゲートウェイ	（設定不要）	DHCPサーバーから取得したデフォルトゲートウェイが表示されます。
DNSサーバー	自動取得「入」 ☑※チェックをつける	「自動取得」を選ぶとDHCPサーバーから自動的にDNSサーバーアドレスが取得されます。
	自動取得「切」 ☐※チェックをつけない	DNSサーバーアドレスを手動で入力します。詳しくは「ネットdeナビ　オンラインヘルプ」をご欄ください。
MACアドレス	（設定不可）	各本体ごとに決められているMACアドレスを表示しています。変更はできません。
接続確認		本機がルーターと問題なく接続されているか確認します。

※「ネット de ナビ」での表示

お知らせ
- ルーターの DHCP 機能がうまく働かない場合（その場合デフォルトゲートウェイ、DNS サーバーの IP アドレスが取得できなくてエラーになります。）は、ルーターのメーカーにお問い合わせください。

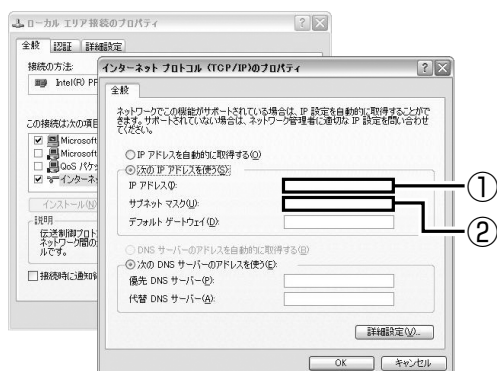
パソコンの設定をする

パソコン側の設定は、OS の種類によって異なりますので、詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。
ここでは、Windows® XP を例に説明しています。

パソコンの設定をする（直接パソコンと接続している場合）

1 「コントロールパネル」→「ネットワーク接続」→「ローカルエリア接続」の「プロパティ」をクリック→「インターネットプロトコル（TCP/IP）」の「プロパティ」をクリックする

「次の IP アドレスを使う」を選び、IP アドレスとサブネットマスクを設定します。

これらの設定をする前に、すでに値が設定されているときには、設定を戻せるようにその内容を記録しておくことをお勧めします。

①「IP アドレス」:
192.168.1.10 を設定します。
（本体の IP アドレスとは異なるアドレスを設定します）
②「サブネットマスク」:
255.255.255.0 に設定します。

2 画面の「OK」をクリックする

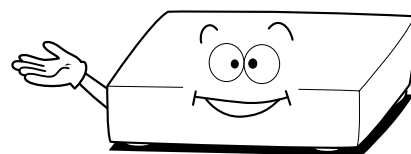
「OK」をクリックしたあとは、パソコンの指示にしたがってください。
パソコンを再起動をする場合もあります。

次に「ネット de ナビを起動する」53 ページに進んでください。

パソコンの設定をする（インターネットと常時接続しているパソコンと接続している場合）

インターネットと常時接続されているパソコンの場合は、通常「DHCP を使う」（IP アドレスを自動的に取得）になっていますので、パソコン側の設定を変更する必要はありません。

次に「ネット de ナビを起動する」53 ページに進んでください。
もし、「ネット de ナビ」が起動しないときは、パソコンの「TCP/IP のプロパティ」の設定に合わせて、本機の設定を変更してください。

インターネット常時接続しているパソコンと本機を接続した場合は、パソコン側の設定は必要ありません。
53ページに進んでください。

お知らせ

- インターネットに接続している場合、IP アドレスを指定すると接続できなくなることがあります。インターネットに接続するときは、設定を元に戻してください。
- Mac OS X の場合は、「アップルマーク」→「システム環境設定」→「ネットワーク」→「TCP/IP」を開き、設定方法を「手入力」にし、IP アドレスとサブネットマスクを入力します。

ネット de ナビを起動する

本機をパソコンで設定／操作するためのネット de ナビを起動します。
ここでは、Windows® XP を例に説明しています。

1

例

パソコンでネットde ナビ対応のブラウザを起動する

- 本取扱説明書では、Windows® の Internet Explorer の画面を例にしています。
- ブラウザ上の「戻る」ボタンを使うと、設定や表示が正しく行なわれない場合があります。

2

アドレスにhttp://RD-H1/ を入力し、パソコンのENTER を押す

MAC OS X の場合や、本体名を入れたアドレスでアクセスできない場合は、リモコンの「設定」を押して、「管理設定」の「ネットワーク設定」画面 (⇨50、51 ページ) で設定されている本体の IP アドレスを本体名の代わりに入力します。
(例：http://192.168.1.15/)

アドレスを入力すると、メインメニューが表示されます。本機のネットワーク設定で設定した「本体ユーザー名」と「本体パスワード」を入力する画面が表示されますので、それぞれ入力してください。
対応ブラウザでお気に入りやブックマークに登録する場合は、このときに行なってください。

3-A

パソコンと直接接続している場合：メインメニューから使いたい機能をクリックする

⇨操作編158 ページ「番組を録画予約する（録るナビ）」以降の説明を参照して、各機能を使います。
? をクリックすると、ヘルプ画面が表示されます。

3-B

インターネット常時接続しているパソコンと接続している場合：メインメニューから「本体設定」をクリックする

次ページ以降の説明を参照して設定します。
? をクリックすると、ヘルプ画面が表示されます。

お知らせ

- ルーターによっては、DHCP によって割り振られる IP アドレスが頻繁に変わる場合があります。
- ルーターの管理ソフトウェアで、本機の IP アドレスを確認するには、本機のネットワーク設定の一番下に表示されている MAC アドレスから、割り振られた IP アドレスを探してください。
- 「ネットワーク設定」の「本体ポート番号」を「80」以外の値に設定している場合は、本体名または IP アドレスの後ろに「:ポート番号」を入力します。（例 本体ポート番号を 2000 にした場合：http://RD-H1:2000/）
- プロキシ設定が行われていると、アクセスできない場合があります。⇨55 ページをご覧ください。
- 本体側が動作中のときは、ネット de ナビが操作できても設定できない場合があります。

本体設定

本体のネット de ナビの機能（iEPGメール録画予約機能など）を設定します。

1

メインメニューの「本体設定」をクリックする

2

設定する項目をクリックし､値を選ぶかデータを入力する

設定する内容は、次ページ以降をご覧ください。

（「本体の設定」、「ネットワークの設定」の設定については➡50、51 ページをご覧ください。）

3

設定が終わったら､「登録」をクリックする

設定した内容が登録されます。

お知らせ

- パソコンに初めて接続するときなど、接続先の環境が変わる場合は、本体で初回設定をしてください。（➡50 ページ）
- ネット de ナビからネットワークの設定をする場合、設定を変更する値によって、設定直後にネット de ナビにアクセスできなくなることがあります。設定を変更する場合は、設定内容を書き留めておき、それに合わせてパソコンの設定を変更してください。特に「本体名」を変更した場合、Windows® の仕様によって、パソコン側が以前の本体名をしばらく記憶しているためアクセスできなくなることがあります。そのような場合、本体側の「ネットワーク設定」（➡51 ページ）で IP アドレスを確認して WWW ブラウザのアドレスに入力してください（例：http://192.168.1.15/）。翌日以降、新たな「本体名」でアクセスできるかお試しください。
- 設定内容は電源を切るときに記憶されます。もし、電源を切る前に、停電した場合などには、本体設定を初めからやり直してください。

■ 番組情報サイトの設定

録画予約ページアドレス 1（iEPGサイト）	www.rd-style.com/tv/	iEPGサイトを設定します。*[1] 半角英数字63文字以内で入力します。
録画予約ページアドレス 2（iEPGサイト）		iEPGサイトを設定します。*[1] 半角英数字63文字以内で入力します。
番組情報取得アドレス（専用サイト）	www.rd-style.com	予約名や番組説明を取得するサイトを設定します。 iEPG予約時に取得する予約名と番組情報の一致に関しては、保証はしておりません。
番組情報設定（iEPG）	番組説明優先	番組説明の情報を優先します。
	出演者優先	出演者の情報を優先します。
番組情報更新設定	予約名／番組説明共に更新する	予約録画時に予約名、番組説明、ジャンルを自動更新します。*[2]
	番組説明のみ更新する	予約録画時に番組説明だけ自動更新します。*[2]
	予約名のみ更新する	予約録画時に予約名とジャンルを自動更新します。*[2]
	更新しない	予約録画時に予約名、番組情報、ジャンルを自動更新しません。ただし、予約名／番組説明／ジャンルが空欄の場合は自動的に予約名／番組説明／ジャンルが更新されます。
HTTPプロキシサーバアドレス		使用しているプロバイダでプロキシ設定が必要な場合に、そのプロキシサーバーのアドレスを設定します。
HTTP プロキシポート	80	通常は設定を変える必要はありません。変更が必要なときだけ、1～65535の間で設定します。

- 本機の動作状態によっては、録画予約されない場合があります。
- ジャンルを指定しないで録画した場合も録画終了時に自動的に更新されます。

*[1] iEPG 録画予約ができる番組表サービスのサイトは、「ネット de ナビ」のヘルプ［ ? ］をご覧ください。
*[2] DEPG（ADAMS、iNET）使用時は録画時以外にも一日 1 ～ 3 回不定期で番組情報を更新します。

■ メール録画予約機能の設定

メール録画予約機能	使用しない	メール録画予約機能を使いません。
	使用する	メール録画予約機能を使います。
メール予約パスワード	例：rdstyle	予約メールとして判別するために、6文字以上20文字以内で半角英数字を設定します。記号が含まれているとエラーが起こり、メール録画予約はできません。
POP3 サーバアドレス	例：XXX.XXX.ne.jp	POP3サーバーのアドレスを設定します。（半角英数字63文字以内）
POP3 ユーザ名		POP3サーバーにアクセスするときのユーザー名を設定します。 半角英数字63文字以内で入力します。
POP3 パスワード		POP3サーバーにアクセスするときのパスワードを設定します。 半角英数字16文字以内で入力します。
APOP	使用する	APOPを使います。
	使用しない	APOPを使いません。
電源ON時の POP3 アクセス間隔	例：15	POP3サーバーへのアクセス間隔時間（電源ON時に定期的に予約メールをチェックする時間の間隔）を5分～120分の間で設定します。
電源OFF時の POP3 アクセス時間の分	例：40	POP3サーバーへのアクセス時間（電源待機状態時に定期的に予約メールをチェックする時間の分）を選択します。 2時／5時／8時／11時／14時／17時／20時／23時の選択された分に予約メールをチェックします。
メール録画予約完了通知機能	指定アドレスと送信元アドレスへ通知	メール録画予約が完了したときに完了通知送信先メールアドレスと送信元アドレスへ通知します。
	送信元アドレスへ通知	メール録画予約が完了したときに送信元アドレスへ通知します。
	指定アドレスへ通知	メール録画予約が完了したときに完了通知送信先メールアドレスへ通知します。
	使用しない	メール録画予約が完了したときにメールで通知しません。
失敗しそうな予約のメール通知	通知しない	メール通知はしません。
	通知する	失敗しそうな予約がある場合、メールでお知らせします。 このメールは目安であり、実際に失敗する予約すべてを通知するものではありません。予約にはご注意ください。 例）予約21:00-22:00に対し ＜メール通知される例＞ 放送21:00-22:30（最終回だけ延長）、放送20:30-22:00（最終回だけ前延長）、放送20:30-22:30（最終回だけ前後延長）、放送20:30-21:30（最終回だけ30分前倒し） ＜メール通知されない例＞ 放送22:00-23:00（1時間後にずれた）、放送20:00-21:00（1時間前倒し）

本体設定（つづき）

SMTP サーバアドレス	例：XXX.XXX.ne.jp	SMTPサーバーのアドレスを設定します。 半角英数字63文字以内で入力します。
メールアドレス	例： XXXXXXXX@XXX.XXX.ne.jp	プロバイダのメールサービスのメールアドレスを設定します。半角英数字63文字以内で入力します。
完了通知送信先メールアドレス	例： XXXXXXXX@XXX.XXX.ne.jp	メール録画予約が完了したときに通知する先のメールアドレスを設定します。半角英数字63文字以内で入力します。

- 本機の動作状態によっては、録画予約されない場合があります。
- 「ON TV JAPAN」サイトでの「メール録画予約」サービスを使用する場合のメール予約パスワードは、そこで登録した「合い言葉」と同じものにしてください。（2004 年 4 月現在）
- 「ON TV JAPAN」サイトや「iEPG」サイトで録画予約した場合、送信元アドレスには通知しません。
- 「番組ナビ設定 - 番組データダウンロード」で ADAMS を選択している場合は、「電源 ON 時の POP3 アクセス間隔」を 30 分以上に設定することをお勧めします。メール受信動作と ADAMS 番組データの受信動作が重なると、状況によってどちらかの受信が延期されます。

■ ネット de ダビングの設定

ダビング要求	受け付ける	東芝RDシリーズビデオレコーダーを複数台ネットに接続して相互ダビングするときに選びます。
	受け付けない	ネットを通してのダビングを許可しません。
グループ名	例：TOSHIBA	複数台をネットに接続しているときのグループ名を設定します。
グループパスワード		グループ名を設定したときに、パスワードを設定します。

■ その他の設定

メンテナンス ページアドレス	www3.toshiba.co.jp/dvd/mtn/	本機のメンテナンスページアドレスを設定します。メンテナンスページでは、ソフトのバージョンアップができます。
時計サーバ	東芝のサーバ	本機が時計サーバーにアクセスすることで、時刻の誤差を修正します。
リモコンアクセス ポート番号	通常：1048に設定 1048～1999の間で変更可能	複数台を使用した場合など、Internet ExplorerまたはSafariに表示されたリモコン画面が働かない場合に、それぞれの番号を変更します。
MACアドレス		各本体ごとに決められているMACアドレスを表示しています。 変更はできません。

- 時計サーバーによる時刻調整は、マンションなどの共有ネットワーク環境などでは使用できない場合があります。

■ 外部機器連動設定

連動ライン入力番号	連動しない	DTVと連動してチャンネルを切り換えません。
	連動する（ライン入力1～2）	DTVを接続するライン入力を選びます。
連動ホスト名	例 D4000A	DTV対応テレビの本体名を入力します。

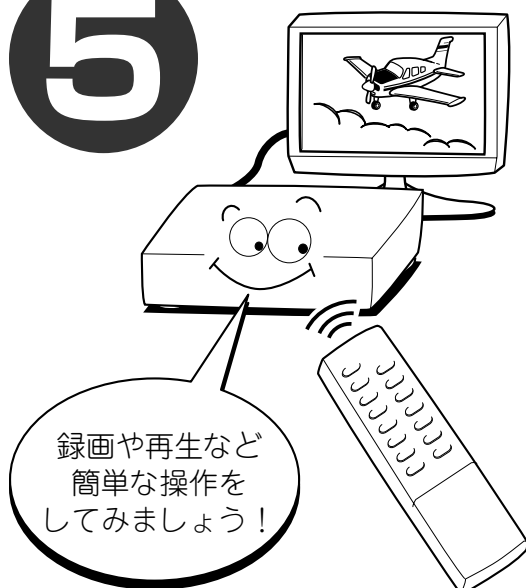
- デジタルテレビ・チューナー（DTV）連動機能に使う設定です。

ネット de ナビ動作設定（Cookie に保存）

iEPG予約画面表示設定	別ウィンドウで表示しない	番組情報サイトを別のウィンドウで表示しません。
	別ウィンドウで表示する	番組情報サイトを別のウィンドウで表示します。

★〈デジタルテレビ・チューナー連動機能〉

この機能は以下のすべてに該当するお客様にご使用いただける機能です。
- この機能がご使用いただけるテレビをお持ちの方
- パソコンをお持ちで、インターネット接続できる方
- パソコンと本機と上記のテレビを LAN ネットワークで接続できる方

ご使用いただけるテレビ、機能の内容、使用方法、設定等の詳細につきましては、以下のアドレスでご確認ください。
http://www.rd-style.com/user/
上記のアドレスの「RD Series ダウンロード用取扱説明書（PDF）」をご覧ください。

簡単操作

この章は、まず使い始めるための説明です。
ご使用にあたっての注意やお知らせ、詳しい説明は、「操作編」をご覧ください。

簡単操作で使うおもなリモコンボタン

「タイムスリップ」

- TV お好み再生をするときに使います。たとえば、放送中の番組をみているときに、ふいの電話や来客などがあった場合に、その続きをあとから見られます。
- 追っかけ再生をするときに使います。たとえば、予約録画中に帰宅したときなど、録画が終了するのを待たずに番組の初めから見られます。

「見るナビ」

録画した内容を表示するときに使います。
選んで、すぐ再生できます。

「録るナビ」

録画の予約のときに使います。

「クイックメニュー」

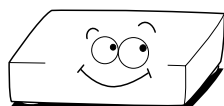
クイックメニュー画面を出すときに使います。
録画中／再生中など、状態ごとに関連する機能を表示し、簡単に操作できます。

「簡単ナビ」

操作の始めにまず押すと便利なボタンです。
「簡単ナビ」画面が表示され、行ないたい操作が簡単に選べます。

「方向ボタン」、「決定」

画面上での選択や、選択したものについての決定をするときに使います。

録画する

現在、放送されている番組の録画の方法を説明します。

準備

- テレビの電源を入れて、本機を接続したビデオ入力（例：ビデオ 1）に切り換えます。
- リモコンの「TV ／ HDD」スイッチを「HDD」にします。

本体表示窓

1

録画するチャンネルを選ぶ

本体表示窓 (例)

10 CH

- 番号ボタンでも選べます。

例：チャンネル 6 を選ぶ　0 → 6

例：チャンネル 10 を選ぶ　1 → 0

2

録画モード

録画モードを選ぶ

本体表示窓 (例)

SP LP MN　選んでいる録画モードが表示されます。

「録画モード」を押すたびに変わります。

SP→LP→MN→MN→MN

お買い上げのときには、この録画モードが選べます。
録画モードは変更ができます。（詳しくは、「操作編」をご覧ください）変更した録画モードによっては、上の表示になりません。

録画モード	画質
SP	標準
LP	SP より劣る
MN	自由に変更できます。 詳しくは「操作編」をご覧ください。

3

録画

「録画」を押して、録画をはじめる

録画を停止する／一時停止をする

停止

「停止」を押す
録画を終了します。

一時停止

録画中に「一時停止」を押す
もう一度押すと、録画が始まります。

録画チャンネルを変える

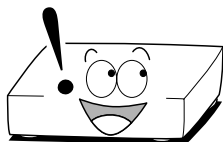
1) **録画中に「一時停止」を押す**

一時停止

録画が一時停止します。

2) **「チャンネル」を押し、録画するチャンネルを変える**

3) **「一時停止」を押し、録画を再開する**

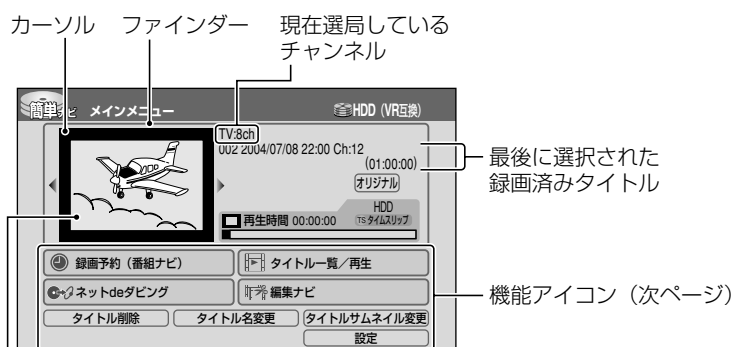
簡単ナビで操作する

操作は「簡単ナビ」から始めると便利です。

準備

- リモコンの「TV ／ HDD」スイッチを「HDD」にします。
- テレビの電源を入れて、本機を接続したビデオ入力（例：ビデオ 1）に切り換えます。

1 「簡単ナビ」を押す

「簡単ナビ」画面が表示されます。

（表示される画面は操作状態で変わります。また音声は聞こえません。）

録画した番組の1シーンだけを表示した小さな画面を「サムネイル」と呼びます。

■ファインダーの使い方

「簡単ナビ」画面を表示したときには、最後に選択されたタイトルのサムネイルが最初に表示されます。

1) ファインダー上にカーソルがあるときに、方向ボタン（◀/▶）を押す

録画済みタイトルのサムネイルが表示されます。
（フォルダ機能で施錠されているカギ付フォルダ内のタイトルは表示されません。）

2) ファインダー上で再生したい番組（タイトル）のサムネイルが表示されたら「再生」または「決定」を押す

選んだ番組の再生が始まります。

- ファインダー上で再生中に、「決定」を押すと、フルスクリーンで表示されます。
- 再生の操作方法の詳細は、「操作編」（再生の章）をご覧ください。

3) 「停止」を押して再生を止める

- 再生を止めると、現在選局しているテレビチャンネルが映ります。チャンネルを変えるときは、「チャンネル（︿/﹀）」を押します。
- テレビチャンネルが映っているときに、「録画」を押すと録画が始まります。（59ページ）

■機能アイコンの使いかた

方向ボタン（▲/▼/◀/▶）で、操作したい機能アイコンを選び、「決定」を押す

「番組ナビ」画面になります。
操作編 48 ページ
（録画予約ができます。）

残したい番組をネットワーク機器を使ってダビングします。
操作編 139 ページ

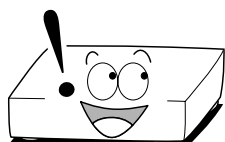
「見るナビ」画面になります。
65 ページ
（録画済みの番組を一覧表示して再生できます。）

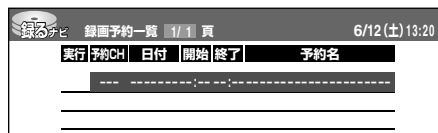
「編集ナビ」画面になります。
操作編 122 ページ
（録画した番組を編集できます。）

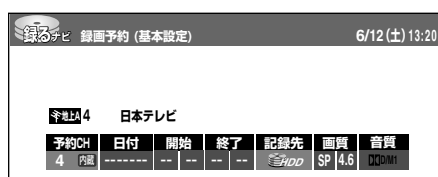
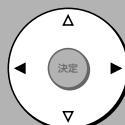
タイトル削除	ファインダー上に表示されている番組を削除します。メッセージで「はい」を選ぶと、その番組を削除します。
タイトル名変更	ファインダー上に表示されている番組のタイトル名を変更できます。 操作編43ページ
タイトルサムネイル変更	ファインダー上に表示されている番組のサムネイル画面を変更できます。 操作編92ページ
設定	各設定画面になります。 操作編184ページ

2

終了するときは、「簡単ナビ」を押す

録るナビで録画予約をする

録画予約は、「録るナビ」画面で簡単に行ないましょう。
それぞれの項目を設定してね！

1 停止中（録画・再生中でないとき）に、「録るナビ」を押す

「録るナビ」画面が表示されます。

決定を押す（設定画面に切り換わります。）

2 方向ボタン（◀/▶）で項目を選び、「値変更（I◀◀/▶II）」で設定する

録画するチャンネルを選ぶ

録画したい番組の日付を設定する

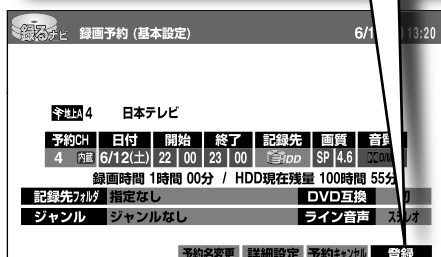
開始・終了時刻を設定する

画質を選ぶ
- SP：標準
- LP：長時間録画
- A1：「操作編」をご覧ください。
- A2：「操作編」をご覧ください。
- MN：「レート」を自由に設定できます。
  ↓
  レートを高くすると高画質になります。

音質を選ぶ
- DD D/M1：標準の音質です。
- DD D/M2：DD D/M1 より良い音質です。
- L-PCM：CD 同等の音質。録画できる時間が短くなります。

- 内容の設定は方向ボタン（▲/▼）でもできます。
- 「予約 CH」と「開始 - 終了」の設定は番号ボタンでもできます。

3 各項目の設定が終わったら、「決定」を押す

4 方向ボタンで画面上の「登録」にカーソルを移動し、「決定」を押す

このマークが付いている録画予約を実行します。「実行」にカーソルを合わせ「決定」を押して設定します。

5 次の新しい番組を予約するときは、カーソルを次の行に合わせて、「決定」を押す

手順２～４をくり返します。

6 録画予約が終了したら「録るナビ」を押す

録画予約が設定されました。

予約内容を変更する

1) 「録るナビ」を押す

録るナビ

「録るナビ」画面が表示されます。

2) 方向ボタン（▲/▼）で、修正したい録画予約を選び、「決定」を押す

3) 操作手順２～４の方法で録画予約を変更する

4) 「録るナビ」を押して画面を終了する

予約内容を削除する

1) 「録るナビ」を押す

録るナビ

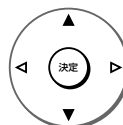
「録るナビ」画面が表示されます。

2) 方向ボタン（▲/▼）で、削除したい録画予約を選ぶ

3) 「クイックメニュー」を押す

クイックメニュー

クイックメニューが表示されます。

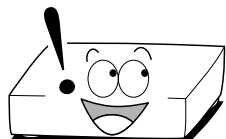
4) 方向ボタン（▲/▼）で、「予約キャンセル」を選び、「決定」を押す

メッセージを確認して、録画予約を削除します。

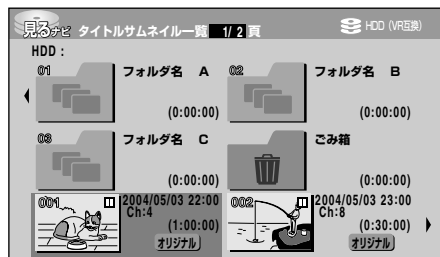
5) 「録るナビ」を押して画面を終了する

予約録画実行中に録画を止める

本体の「■」（停止）を２回押す

一度押すとメッセージが表示されますので、その間にもう一度押します。
（ナビ画面などの表示中は働きません。）

見るナビで、録画した内容を再生する

録画した番組のタイトル／チャプターを一覧（サムネイル表示）にして表示しますので、見たい録画済みの番組を簡単に探せます。

1 停止中または再生中に、「見るナビ」を押す

見るナビ

「見るナビ」画面が表示されます。

2 見たい番組のタイトル(またはチャプター)を選ぶ

- 「頁／スキップ(|◀◀/▶▶|)」を押すと、前後のページに移動します。
- チャプターを表示するには、タイトルを選んで、「モード」を押します。
  もう一度押すと、タイトルに戻ります。

本機でフォルダー機能を使うときに使用します。
詳しくは、「操作編」をご覧ください。

3 「決定」を押す

選んだ番組のタイトル（またはチャプター）から再生が始まります。

再生を停止する／一時停止をする

停止

「停止」を押す

再生を終了します。

一時停止

再生中に「一時停止」を押す

もう一度押すと、再生が始まります。

少しとばす／少し前に戻る

ボタンを押すごとに、あらかじめ決めた一定量をとばしたり戻したりできます。

ワンタッチスキップ

「ワンタッチスキップ」を押す

押すたびに、一定量とばします。

ワンタッチリプレイ

「ワンタッチリプレイ」を押す

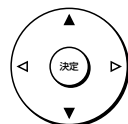
押すたびに、一定量前に戻します。

見終わった番組を消す

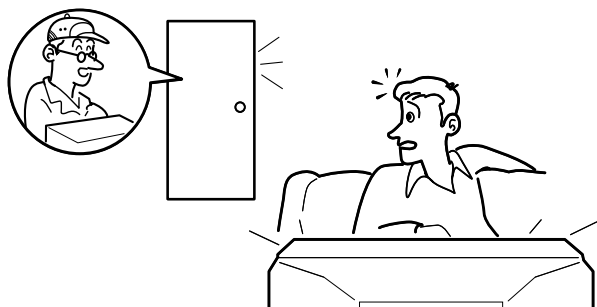
見終わった番組で、もう見ない番組を消去します。

1)「見るナビ」画面で、消したい番組（タイトル）を選ぶ

2)「クイックメニュー」を押す

3) 方向ボタン（▲/▼）で「タイトル削除」を選び、「決定」を押す

確認メッセージで「はい」を選び「決定」を押すと、消去されます。

タイムスリップ機能を使う

TV お好み再生

放送中の番組を見ているときに、ふいの電話や来客などがあった場合、その続きをあとから見ることができます。

1 本機を通して番組を見ているとき、「タイムスリップ」を押す

（たとえば、電話が鳴ったときに、「タイムスリップ」を押します。）
タイムスリップの準備が終わったら、自動的に再生を始めます。
「タイムスリップ」を押してからの放送内容は、一時的に録画されていきます。

2 始めから見るときは、「スキップ（I◀◀）」を押す

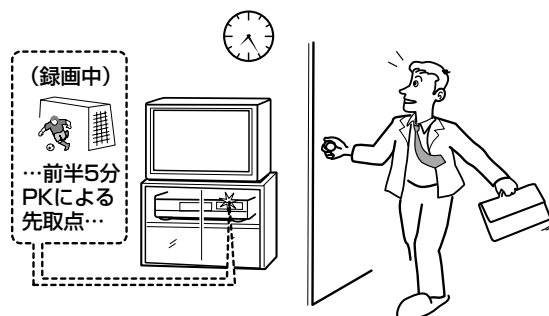
「タイムスリップ」を押したところに戻ります。

- 「早送り」、「早戻し」、「スロー」、「早見早聞」も使えますので、見たい場面を再生してください。

3 終了するときは、「タイムスリップ」を押す

録画が止まります。録画した内容を保存するかを確認するメッセージが表示されます。方向ボタン（◀/▶）で「はい」「いいえ」を選び、「決定」を押します。

お知らせ
- TVお好み再生は、本機で録画しているときはできません。
- 番組が終わる前にタイムスリップを終了した場合、その番組を最後まで見ることはできません。

追っかけ再生

予約録画中に帰宅したときなど、録画が終了するのを待たずに番組の始めから見られます。

1 録画中に、「タイムスリップ」を押す

（たとえば、予約録画実行中に帰宅したときに、「タイムスリップ」を押します。）
現在録画している番組が再生状態になります。

2 「スキップ（I◀◀）」を押す

番組の先頭まで戻り、自動的に再生が始まります。

- 「早送り」、「早戻し」、「スロー」、「早見早聞」も使えますので、見たい場面を再生してください。

3 終了するときは、「タイムスリップ」を押す

画面が放送中の映像に戻ります。
録画は引き続き予約終了時刻まで行なわれます。

お知らせ
- 追っかけ再生中は、録画予約はできません。
- 追っかけ再生中に次の予約録画開始時間になると、追っかけ再生は中断されます。

困ったときには

次のことをためしてください。

症状	処置	参照ページ
操作できない	・15分以上何も動作しない場合には、本体の「電源」を約10秒間押しつづけ、強制的に電源を切る	22
タイムスリップで録画を開始したが、終了できない	・「タイムスリップ」を押して、録画を終了する	67
予約録画の途中で終了できない	・本体の「■」（停止）を2回押す	64

インフォメーション

本機に関する取扱い方法などのお問い合わせ

『RD シリーズサポートダイヤル』

0570-00-0233

電話受付：月～金　10：00 ～ 18：00
（12：30 ～ 13：30 は休止、年末年始、祝日等を除く）
※ FOMA・PHS など一部の電話ではご利用になれません。

■ホームページ上によくあるお問い合わせ情報を掲載しておりますのでご利用ください。
また、番組データ提供に関する情報、メンテナンス情報やトラブル情報につきましても、お問い合わせの前に、以下のホームページをご確認ください。

『http://www3.toshiba.co.jp/hdd-dvd/support/』

本機に関する最新の情報やお知らせなどが記載されておりますので、東芝ホームページをご覧いただくことをお勧めいたします。

ホームページ：http://www.toshiba.co.jp/　または　http://www.rd-style.com/

商品の保証とアフターサービス

必ずお読みください。

保証書（別添）

• 保証書は、必ず｢お買い上げ日 ・ 販売店名｣などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのあと、たいせつに保管してください。

補修用性能部品について

• 当社は、デジタルネットワークレコーダーの補修用性能部品を製造打ち切り後、8年保有しています。
• 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
• 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社で引き取らせていただきます。
• 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

保証期間
お買い上げ日から 1 年間です。ただし、業務用にご使用の場合、あるいは特殊使用の場合は、保証期間内でも「有料修理」とさせていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

修理を依頼されるときは

異常のあるときは、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、ご連絡ください。

保証期間中は

商品の修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容	
品名	デジタルネットワークレコーダー
形名	RD-H1
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
便利メモ お買い上げ店名	☎（　　）　－

お客様へ…おぼえのため、お買い上げ店名を記入すると便利です。

保証期間が過ぎているときは

商品を修理すれば使用できる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
＋	
部品代	修理に使用した部品代金です。
＋	
輸送費	商品の往復（引き取り・納品）の輸送費用です。

商品の修理サービスは、「RD シリーズサポートダイヤル」にご連絡ください。

『RD シリーズサポートダイヤル』　0570-00-0233
電話受付：月～金　10：00 ～ 18：00
（12：30 ～ 13：30 は休止、年末年始、祝日等を除く）
※ FOMA・PHS など一部の電話ではご利用になれません。

新製品などの商品選びのご相談
（操作に関するご質問は本取扱説明書｢インフォメーション｣に記載のRDシリーズサポートダイヤルにお問い合わせ願います。）

『東芝 DVD インフォメーションセンター』　フリーボイス 0120-96-3755
携帯電話からのご利用は 0570-00-3755
（通話料がかかります）
（PHS・FOMA など一部の電話ではご利用になれません）
月～土 10：00 ～ 20：00（年末年始、当社指定夏季休業日等を除く）
日曜日・祝日 10：00 ～ 16：00（年末年始、当社指定夏季休業日等を除く）

※フリーボイスは、携帯電話、PHS など一部の電話ではご利用になれません。

株式会社 東芝
デジタルメディアネットワーク社
〒105－8001　東京都港区芝浦1－1－1
＊所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

79101161
ⒽPM0020427011